平成二十九年度
事 業 報 告 書

社会福祉法人　ルストホフ志木

平成29年度　　法人・総務部(事務) 事業報告

【法人運営】

1. 経営理念

～愛と感謝と奉仕～

2. 職員綱領

一．私たちはルストホフ志木の職員であることに誇りと喜びを持ち、設立の目的を常に自覚し「愛と感謝と奉仕」の経営理念に徹し、職員相互の人格向上に努め、真の老人福祉の実践に寄与するものとする。

一．私たちは常に礼儀正しく、作業は迅速且つ丁寧に、物資の無駄を省き効率と合理性ある行動に留意し、時代の要求するニーズに即応出来る施設作りに率先協力するものとする。

一．私たちは常に調和を旨として、相手の欠点をとがめず美点を認めて褒めあい施設内の明るいムード作りに努めるものとする。

一．私たちはお年寄りに対して、その人格と人間性を尊重し公平無私、同一家族に対するごとき血の通った温かい処遇に努めるものとする。

一．私たちはお年寄りに対して、いかなる場合も、決して怒りや憎しみの感情を抱かず、一層優しく親切な態度に徹し、真心を持って温かい処遇に当たるものとする。

平成26年3月13日改訂

3. 運営事業

第一種社会福祉事業

- 特別養護老人ホームブロン
- ケアハウスリヒト

第二種社会福祉事業

- 短期入所生活介護事業所ブロン(予防)
- 通所介護事業所ブロン(予防)
- 地域密着型認知症対応型通所介護事業所ブロン(予防)
- 訪問介護事業所ブロン(予防)
- 認知症対応型共同生活介護事業所ブロン(予防)
- 生計困難者に対する相談支援事業(彩の国あんしんセーフティネット事業)

公益事業

- 居宅介護支援事業所ブロン
- 地域包括支援センターブロン(志木市委託事業)

4. 会議等の開催

(1) 理事会

期　日		出席者数	議 事 内 容
第1回	平成29年 5月26日(金)	理事　6名 監事　2名	・社会福祉法人ルストホフ志木職員私用車管理規程の制定について ・平成28年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告について ・平成28年度社会福祉法人ルストホフ志木決算報告について ・社会福祉法人ルストホフ志木 理事、監事選任候補者の選任について ・平成29年度 社会福祉法人ルストホフ志木定時評議員会の開催について
第2回	平成29年 6月16日(金)	理事　6名 監事　2名	・社会福祉法人ルストホフ志木理事長の選定について ・公用車入れ替えに伴う入札会の開催について
第3回	平成30年 3月16日(金)	理事　6名 監事　2名	・平成29年度社会福祉法人ルストホフ志木 収支補正予算(第1号)(案)について ・平成30年度社会福祉法人ルストホフ志木事業計画(案)について ・平成30年度社会福祉法人ルストホフ志木 資金収支予算(案)について ・平成29年度 社会福祉法人ルストホフ志木第2回評議員会の開催について

(2) 監事会

期　日	出席者数	監 査 内 容
平成29年5月19日(金)	監事　2名	・平成28年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告及び決算報告

(3) 評議員会

期　日		出席者数	議事(報告)内容
第1回 (定時)	平成29年 6月16日(金)	評議員7名 理事2名 監事2名	・平成28年度社会福祉法人ルストホフ志木事業報告について ・平成28年度社会福祉法人ルストホフ志木決算報告について ・社会福祉法人ルストホフ志木理事、監事の選任について
第2回	平成30年 3月29日(木)	評議員7名 (省略)	・平成29年度社会福祉法人ルストホフ志木 収支補正予算(第1号)(案)について ・平成30年度社会福祉法人ルストホフ志木事業計画(案)について ・平成30年度社会福祉法人ルストホフ志木 資金収支予算(案)について

5．地域における公益的な取組み

○ 低所得者への配慮

・利用者負担軽減制度事業

○ 地域を包括する公益的取り組みの推進

・ 彩の国あんしんセーフティネット事業

・ 配食サービス

・ 認知症カフェ

○ 地域を活性化する取り組み

・ 他社会福祉法人との合同研修会の開催

○ 地域の安全、安心への取り組み

・ 志木市地域福祉推進委員会への出席

・ 志木市福祉避難所の開設に伴う協定締結　　等々

【総務(事務)】

1 総務関係

(1) 職員の状況(平成29年3月31日現在)

全職員　127名　(平均継続勤務年数8年4ヶ月、平均年齢49.4歳)
正職員　78名　(平均継続勤務年数9年6ヶ月、平均年齢42.9歳)
準職員　49名　(平均継続勤務年数6年7ヶ月、平均年齢58.7歳)
面接:正職員希望　18名、準職員希望　17名実施
採用:正職員　11名、準職員　9名
退職:正職員　15名(内、定年退職1名)、準職員　13名

・職員健康診断の実施(7,9,3月度)
・介護職員処遇改善加算金の支給　総額25,032,800円
6月度　82人(常勤換算　61.4人)　13,199,600円
12月度　83人(常勤換算　58.0人)　11,833,200円

(2) 職員研修関係

・外部研修
全国老人福祉施設協議会主催　8種、延べ19人、延べ35日
埼玉県老人福祉施設協議会主催　10種、延べ13人、延べ10日
埼玉県主催　24種、延べ54人、延べ50日
埼玉県社会福祉協議会主催　16種、延べ63人、延べ97日
その他主催　16種、延べ23人、延べ20日
合計　62種、延べ171人、延べ302日
・施設内研修
外部講師講習会　3回、延べ105人
内部講師　7回、延べ74人

2 財務関係

・別紙、決算のとおり
(顧問税理士による巡回指導:月1回、年間12回)

3 その他

・消防避難訓練の実施(3月)
・実習生等の受け入れ(専門学校、大学、志木市教育委員会他)
・ブロン祭りの開催　11月12日(日)

＜関係部項目＞

ボランティア活動対策推進室

【ボランテイア受入状況】

・個人・・・・　608人
・団体・・・・　642人(155回)
合　計　　1,250人

平成２９年度　特別養護老人ホーム・ショートステイ　ブロン事業報告

総括

平成２９年度の稼働率は、特養で８５．６％（前年度91.9%）、ショートステイで１２２．５％（前年度146.1%）と非常に厳しい数字になりました。原因としては、昨年の秋ごろから肺炎や加齢による臓器機能の低下・食欲不振による入院者が続き、入退院を繰り返される方また、医療依存度が高く施設での生活が困難となり退所との判断をせざるを得ない方が多かったことと考えます。また、入院から退所に至る方への判断について迅速に行うことができなかった事、待機者の中には医療依存度が高く入所へ繋ぐ事が出来なかった方が多かった事により新規入所への対応が遅れたこと、併せてショート利用者のニーズからも空所を埋めることが出来なかったことなどが稼働率を取り戻せなかった要因だと考えています。

２９年度は看取り介護を実施してきました。しかし肺炎や高熱など重篤の際には施設での看取り介護を希望していても入院せざるをえません。こうしたさまざまな事態を回避していくには、重篤な状態になる前の防止策を徹底することであると考えます。

【ご利用者の現状と傾向】

２９年度のご利用者の保険者は志木市の方が、入所では昨年よりも約５．３%減り６７．２%、待機者は１０%減り６１．１%でした。その背景には、市内に同様の施設が複数あり利用者が分散されていること、都内では施設不足で近隣県まで入所の選択肢が広がっていること、主介護者となられる方が志木市在住の為の転居入所が考えられます。ショートステイご利用者は、昨年より３%減で８４．１%になっています。

身体的な面では、全体の平均年齢は８５．８歳（前年度87.4歳)、平均介護度は３．８（前年度4）でした。男女別最高齢の状況は女性が１００歳で要介護４、男性が９５歳で要介護５と前年度とほぼ同じような状況でした。入退所状況は前年度に増し入れ替わりが多い年でした。退所理由の多くは医療的な管理、対応の必要性が高くなり施設での生活が難しいとの医師の判断による医療機関への移行です。これは前年度より１４%増の６９%となっています。また２９年度では看取り介護を実施し、死亡退所者数８名の内２名の方を看取らせていただき、平成３０年３月３１日現在では２名の方の看取り介護を実施しております。まだまだ勉強中ではありますが切磋琢磨しながら多職種連携を強化しご利用者、ご家族に満足していただける看取り介護を目指しています。

【ご利用者の生活状況】

前年度は秋ごろより肺炎･風邪症状が広がり感染予防を第一に考えて、家族の面会、ご利用者の外出、ボランティアさんによるレクリエーションなどを制限せざるをえませんでした。その結果、前半期に実施していた外食などのイベントも下半期は実施することができず、ご利用者の楽しみを欠くことになり大変申し訳なく思っています。

介護・看護職員たちは生活の場としてイベントを優先するのか、感染者をこれ以上出さな

いための対策を優先するのか、非常に悩み苦しみながらこの期間対応してきました。他方で、社会的にはインフルエンザが大流行した中で、特養からは一人も感染者を出さなかったことも付け加えて報告いたします。

【ヒヤリハット・事故分析】

ヒヤリハット・事故報告としては２８１件あげられています。

Ⅰ．事故区分　①転倒・尻もち１７９件／Ⅱ．発生場所　①居室 136 件／Ⅲ．発生状況　①居室内の生活中１１５件／Ⅳ．所見　①外傷なし１８６件／Ⅴ．発生時間　①１５時～１６時４７件、②１９時～２０時　２４件でした。２９年度では前年度と比べ、居室内での生活中のヒヤリハット、事故が増えているのが特徴になります。理由として、身体的には動くことができても認知症状が重く介護度が高いご利用などが、前年度より増えているといえます。このような事故のリスクを減らすには、ご利用者一人一人に対する理解・適切な対応の徹底が求められると考えます。さらにセンサーマットの使用などで事前に察知し、大きな事故を予防していくことを心掛けていきたいと思います。

最後に、冒頭で述べたように２９年度は稼働率を大きく落とす結果となってしまいました。この結果を職員一同真摯に受け止め危機感を持って３０年度は業務を遂行していきます。まずはご利用者の体調管理と共に自分たちの健康管理を行い、「ご利用者個々を知る・相手の立場に立って考える・思いやりの心」というケアの原点に立ち戻り、ご利用者が安心して、一日でも長くブロンで過ごしていただけるように努力してまいります。

入所者の状況

特別養護老人ホームブロン
平成３０年３月３１日現在

１ 定員及び現在人員

定員	現在人員		
	男性	女性	合計
７０名	２０名	４４名	６４名

２ 年齢状況

年齢別 ＼ 性別	男性	女性	合計
～６９歳	１名	０名	１名
７０歳～７４歳	２名	０名	２名
７５歳～７９歳	２名	６名	８名
８０歳～８４歳	６名	１３名	１９名
８５歳～８９歳	３名	９名	１２名
９０歳～９４歳	５名	７名	１２名
９５歳以上	１名	８名	９名
合計	２０名	４４名	６４名

３ 介護度別平均年齢

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計平均
介護度別	男性		1	6	5	8	4
	女性		7	１１	１３	１３	3.72
	合計		8	１７	１８	２１	3.81
平均年齢	男性		84.00	82.80	78.80	87.75	83.85
	女性		87.42	87.54	84.61	87.69	86.70
	全体		87.00	85.80	83.00	87.71	85.81

＊最高年齢：男性　９５歳　要介護度５
　　女性　１００歳　要介護度４
＊最小年齢：男性　６８歳　要介護度４
　　女性　７３歳　要介護度４

4 入退所状況

	月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退所	死亡				1		1	2					1	1	6
	施設看取り				1									1	2
	その他		3	2		1	1	1		4		2	3	1	18
	合計		3	2	2	1	2	3		4		2	4	3	26
入所	自立度ランク	自立													
		Ⅰ～Ⅱ	1				1	1	1		1		1		6
		Ⅲ	1		1	3	2	1	1				1	2	12
		Ⅳ				1					1			1	3
		M								1					1
		合計													22

5 保険者地域別

地域	男	女	計
志木市	14	29	43
新座市	1	3	4
朝霞市	1	1	2
富士見市	0	1	1
和光市	1	2	3
その他県内	1	3	4
県外２３区	2	3	5
その他県外	0	2	2
計	20	44	64

志木市割合	67.18%

6 在所期間

期間	男	女	計
６ヶ月未満	3	7	10
１年未満	5	4	9
２年未満	7	7	14
３年未満	0	3	3
４年未満	0	8	8
４年以上	5	14	19
10年以上	0	1	1
計	20	44	64

7 待機者状況

市内在住者	市外在住者	計
27	17	44

要介護度	市内	市外	計
介護度１	2	0	2
介護度２	4	1	5
介護度３	5	4	9
介護度４	13	7	20
介護度５	3	5	8
合計	27	17	44

市内在住者割合	61.13%

8 面会状況

月	面会者数	月	面会者数
4	272	10	199
5	310	11	245
6	278	12	251
7	283	1	108
8	297	2	20
9	269	3	52
計	1709	計	875
年間延べ人数		２５８４	

9　年間稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率％	89.0	91.9	90.7	85.8	90.0	89.0	80.1	80.9	84.8	81.5	78.6	84.8

平均稼働率	85.63％

（ショート利用者を含む）

事故内容＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分	転倒・転落	25	22	13	22	13	15	10	15	14	9	13	8	179
	外傷	3	7	3	5	4	1	1	1	2	7	3	1	38
	誤薬	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	利用者間トラブル	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	7
	不詳の痛み	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	不詳のあざ・腫脹	1	8	2	15	5	2	0	2	1	2	3	0	41
	外への徘徊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	2	1	1	1	0	0	1	0	1	0	8
	合計	36	39	20	45	26	19	11	18	18	18	21	10	281
発生場所	居室	13	23	13	25	10	7	8	4	9	6	13	5	136
	食堂	16	14	3	15	9	7	3	11	5	8	5	1	97
	廊下	3	2	1	1	2	2	0	1	0	0	0	3	15
	浴室	3	0	1	1	4	1	0	1	3	2	2	1	19
	共同トイレ	0	0	2	3	1	1	0	1	1	2	1	0	12
	その他	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	合計	36	39	20	45	26	19	11	18	18	18	21	10	281
発生状況	介助中	1	8	4	4	5	3	1	2	3	0	1	1	33
	見守り中	19	7	3	12	7	5	2	11	7	12	6	2	93
	居室内の生活中	13	12	10	21	9	5	7	4	8	6	14	6	115
	その他	3	12	3	8	5	6	1	1	0	0	0	1	40
	合計	36	39	20	45	26	19	11	18	18	18	21	10	281
所見	骨折	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	5
	打撲・腫脹	1	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0	6
	他外傷	3	15	7	20	9	4	2	3	5	10	5	1	84
	外傷無し	31	24	13	23	13	14	9	15	13	7	15	9	186
	合計	36	39	20	45	26	19	11	18	18	18	21	10	281

＊「尻もち・膝折れ」は「転倒・転落」に含む

事故発生時間（24時間）	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	計
件数	7	19	16	17	7	13	13	26	21	11	15	20	185
事故発生時間（24時間）	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	計
件数	22	13	8	2	7	4	8	3	3	6	6	14	96

1. 月別利用者延日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
他							1	1					2
要支援1			1	1	1	1		1	1				6
要支援2	2			1	1	1	1		2	1			9
要介護1	35	18	28	29	24	14	17	8	27	15	12	22	249
要介護2	38	93	96	48	40	21	31	12	47	47	57	22	552
要介護3	44	34	32	39	33	13	11	13	14	50	82	86	451
要介護4	23					6	5	7	12	4	3	5	65
要介護5	34	55	26	46	51	42	23	22	30	47	29	42	447
計	176	200	183	164	150	98	89	64	133	164	183	177	1,781

(昨年2,014)

2. 月別利用者送迎回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	70	60	54	46	40	38	44	43	50	38	49	58	590

(昨年800)

3. 月別稼働率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	146.6	161.2	152.5	132.3	120.9	81.7	71.8	53.3	107.3	136.7	163.4	142.7	122.5

(昨年146.1%)

4. 月別利用者平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均介護度	2.6	2.8	2.7	2.5	2.7	2.7	2.5	2.9	2.6	3.1	3.2	3.0	2.8

(昨年2.8)

5. 利用者地域別(年間を通して)

志木市内	朝霞市	新座市	富士見市	志木市割合
53	6	3	1	84.1%

昨年86.9%

【平成29年度の特徴】今年度は9～10月が稼働率100%を大きく下回る苦しい期間になりました。施設入所を目的に長期間ショートを利用されていた方が、順次入所され、穴埋めをすることができなかったことが要因です。12月から徐々に盛り返していきましたが、昨年度比で延利用者数約230人、稼働率で約2割マイナスとなっています。

他の特徴として、市役所や地域包括センターからの依頼による緊急ショートが増えています。10月、11月には介護認定前で、自宅での生活が難しい方の受け入れを行っています。今後も独居や8050問題(高齢の親と未婚の子供が同居)などのケースが増えていくと予想されます。

平成29年度　行事報告

月	日	タイトル	対象者	時間	場所
4	1～2	お花見	全利用者	14:00～15:00	土手
	8	店屋物	希望者	11:30～13:00	ブロン食堂
	12	ウクレレ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	17	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	23	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	24	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
5	3	ウクレレ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	4～7	菖蒲湯	入浴者	10:45～16:00	浴室
	5～7	鯉のぼり	全利用者	10:45～16:00	市役所付近
	22	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	25	大正琴	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	28	誕生日会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	30	バンド演奏	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
6	2	朗読	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	5	ウクレレ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	13	マジックショー	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	18	父の日	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	26	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
7	7	朗読	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	16	誕生日会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	22～23	敷島神社祭り	希望者	10:45～15:00	敷島神社
	24	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	27	大正琴	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	30	夕涼み会	全利用者	16:30～18:30	ブロン食堂
8	3	ウクレレ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	24	大正琴	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	27	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	28	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
9	1	朗読	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	7	ウクレレ歌クラブ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	10	敬老祝賀会	全利用者	10:45～14:00	丸会議室・食堂
	24	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	25	歌謡	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	28	大正琴	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂

月	日	タイトル	対象者	時間	場所
10	6	朗読	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	7	店屋物	希望者	11:30～13:00	ブロン食堂
11	12	ブロン祭り	希望者	11:30～13:00	エントランス
	26	誕生日会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
12	13	ギターオカリナ	希望者	14:00～15:00	ブロン食堂
	21～23	ゆず湯	全利用者	10:45～16:00	浴室
	27	餅つき	希望者	13:30～15:00	エントランス
	24	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
1	1～3	ブロン神社参拝	全利用者	14:30～16:30	丸会議室
	14	新年祝いの会	全利用者	10:45～13:00	ブロン食堂
2	3	節分	全利用者	14:00～15:30	ブロン食堂・居室
	10	店屋物	希望者	11:30～13:00	ブロン食堂
	25	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
3	3	ひな祭り	全利用者	14:00～15:30	ブロン食堂
	10	店屋物	希望者	11:30～13:00	ブロン食堂
	25	誕生会	全利用者	14:30～15:30	ブロン食堂
	26～30	お花見	全利用者	14:00～16:00	土手

平成29年度　外出報告

日	月	タイトル	対象者	時間	場所
4	29	回転寿司に行こう	M.H M.M S.F	11:00～13:00	スシロー
5	24	ランチツアー	M.M U.D S.I	11:00～13:30	華屋与兵衛
6	7	お弁当を食べよう	H.M M.T K.Y	11:30～12:30	Bラウンジ
6	21	買い物	Y.H	14:00～15:00	しまむら
7	5	お弁当を食べよう	S.I H.K O.K	11:45～12:30	Bラウンジ

平成29年度の外出計画は上半期は実施できたものの、下半期は秋頃から流行した肺炎、風邪症状により計画困難となり、上記のみの実施となりました。ご利用者には、外出するという楽しみの一つを欠くことになり、大変申し訳なく思っています。

他方で、様々な感染予防対策をとった結果、史上最高の感染者が出たインフルエンザの蔓延を防ぐという成果もありました。

今後も看護師と相談しながら、安全で安心な外出計画や楽しい時間を作っていきたいと考えています。

特別養護老人ホーム　ブロン　活動風景

平成 29 年度

【父の日のお祝いをしました】

【夕涼み会で聖火に点火】

【敬老祝いの会で市長より表彰される】

【賑わうブロン祭りのバザー】

【新年祝いの会で獅子舞を楽しむ】

【節分で鬼を豆まきで退治する】

平成２９年度　　看護事業報告

総　括

平成２９年度の入院は延べ６８人にのぼりました。胃ろうリスク、食欲低下、転倒による骨折、細菌性肺炎、嚥下障害による誤嚥性肺炎、また既往疾患の増悪によって、長期入院や療養型への転出が増え、退所された利用者様は１８人おりました。本年度の入院者の月平均人数は「５.６人」となっております。

社会の特養への医療依存度の高まりの中、ブロンの入所、ショートステイ利用の方も例外ではなく、依存度合が年々上昇しております。

また、認知症の入所者も、他とのトラブルや所在の確認を必要とされる方が増えてきており、認知障害の方の尊厳を支えながら、ご家族に安心していただけるようその都度ご報告をし、協力頂きながら対応して参ります。

１０月から２ヶ月余り、肺炎球菌肺炎が感染拡大し、当施設での治療では重症化を防げず、長期入院や療養型病院へ転院となってしまいました。今後、肺炎球菌ワクチン等の検討も必要となってきています。

また、平成２７年、２８年、２年続いてインフルエンザ感染の発症者が多数ありました。２９年度は今までの教訓に学び、ご家族、ボランティアさんのご理解、ご協力をいただき、対策を強化し幸いにもインフルエンザ発症に至りませんでした。今後も感染症対策に生かしていきます。

４月より嘱託医が変わりました。さらに、ご家族のご要望に添い看取りの実施も始めることが出来ました。最後まで慣れ親しんだ当施設でと、多職種連携でブロンらしい温かいケアをと心掛け、３月までに２人の方をお看取りさせていただきました。ご家族にも思いがけない感謝の言葉を頂き看護一同気を引き締めております。

１．平成２９年度入院者記録

番号	氏　名	年齢	病 名	入院先	入院期間	備 考
1	Ｔ・Ｍ　様	９７	大腿骨骨折	新座志木中央病院	4/6～5/1	軽快
2	Ｓ・Ｉ　様	８５	精査目的	朝霞台中央病院	4/17～5/9	軽快
3	Ｙ・Ｋ　様	８２	一過性虚血発作	朝霞厚生病院	4/28～5/1	軽快
4	Ｉ・Ｉ　様	１００	食欲不振	朝霞厚生病院	5/1～5/15	軽快
5	Ｍ・Ｈ　様	９７	胆管閉塞	新座志木中央病院	6/28～7/19	軽快
6	Ｓ・Ｋ　様	７９	骨折	朝霞台中央病院	7/14～7/28	軽快
7	Ｓ・Ｓ　様	１００	蜂窩織炎	新座志木中央病院	7/19～8/25	軽快
8	Ｋ・Ｙ　様	８８	肝機能低下	朝霞厚生病院	8/15～11/20	軽快
9	Ｈ・Ｋ　様	７８	腎膿瘍	新座志木中央病院	8/17～9/11	軽快
１０	Ｈ・Ｉ　様	８８	左大腿骨骨折	新座志木中央病院	8/19～9/13	軽快
１１	Ｄ・Ｕ　様	８２	低 Na 血症	朝霞台中央病院	8/23～8/31	軽快
１２	Ｈ・Ｍ　様	８６	精神科加療	和光病院	9/1～11/21	軽快
１３	Ｋ・Ｓ　様	９２	肺炎	ＴＭＧ宗岡病院	10/3～11/29	軽快
１４	Ｗ・Ｋ　様	８８	薬剤コントロール	ＴＭＧ宗岡病院	10/5～11/1	軽快
１５	Ｊ・Ｓ　様	９２	右肺炎	イムス富士見病院	10/8～11/22	軽快
１６	Ｓ・Ｈ　様	８９	肺炎	新座志木中央病院	10/9～10/24	軽快
１７	Ｓ・Ｕ　様	８４	肺炎	朝霞厚生病院	10/16～10/31	軽快
１８	Ｔ・Ｍ　様	９７	肺炎	ＴＭＧ宗岡病院	10/17～10/24	軽快
１９	Ｈ・Ｉ　様	８８	心筋梗塞	埼玉病院	10/18～10/26	軽快
２０	Ｔ・Ｍ　様	７８	肺炎	朝霞厚生病院	10/27～11/8	軽快
２１	Ｓ・Ｋ　様	７７	水疱性類天疱瘡	新座志木中央病院	10/30～11/22	軽快
２２	Ｙ・Ｆ　様	９６	肺炎	朝霞厚生病院	11/4～12/4	軽快
２３	Ｆ・Ａ　様	９２	精査目的	ＴＭＧ宗岡病院	11/4～11/27	軽快
２４	Ｋ・Ｈ　様	８４	右肺炎	朝霞厚生病院	11/5～2/6	軽快
２５	Ｎ・Ｍ　様	１００	肺炎	朝霞厚生病院	11/9～11/22	軽快
２６	Ｈ・Ｉ　様	８７	心虚血	朝霞厚生病院	11/13～11/20	軽快
２７	Ｙ・Ｋ　様	８１	肺炎	朝霞厚生病院	11/29～12/13	軽快
２８	Ｓ・Ｈ　様	８９	Ｓｐｏ２低下	朝霞厚生病院	11/30～12/11	軽快

番号	氏名	年齢	病名	入院先	入院期間	備考
２９	Ｔ・Ｔ　様	９６	肺炎	朝霞厚生病院	12/2～12/27	軽快
３０	Ｙ・Ｋ　様	９１	心筋梗塞	新座志木中央病院	12/3～2/6	軽快
３１	Ｓ・Ｈ　様	８９	肺炎	朝霞厚生病院	1/22～12/18	軽快
３２	Ｆ・Ｓ　様	８８	右上腕骨骨折	朝霞台中央病院	12/7～12/14	軽快
３３	Ｋ・Ｓ　様	９２	肺炎	ＴＭＧ宗岡病院	12/22～2/7	軽快
３４	Ｓ・Ｔ　様	９５	肺炎	朝霞厚生病院	12/23～3/13	軽快
３５	Ｓ・Ｉ　様	８４	発熱	堀ノ内病院	12/29～1/17	軽快
３６	Ｓ・Ｈ　様	８６	肺炎	イムス富士見	1/6～1/30	軽快
３７	Ａ・Ｉ　様	８２	硬膜下血腫	朝霞医療センター	1/9～1/11	軽快
３８	Ｍ・Ｋ　様	７５	腎結石	朝霞医療センター	1/25～	入院中
３９	Ｓ・Ｉ　様	８４	発熱	朝霞医療センター	1/30～2/27	軽快
４０	Ｃ・Ｓ　様	８８	精査目的	朝霞医療センター	1/31～2/9	軽快
４１	Ｈ・Ｉ　様	８７	肺炎・心不全	新座志木中央病院	2/1～3/5	軽快
４２	Ｍ・Ｔ　様	８９	大腿骨骨折	三愛病院	2/18～3/6	軽快
４３	Ｄ・Ｕ　様	８２	発熱	朝霞医療センター	3/4～	入院中
４４	Ｓ・Ｈ　様	８９	呼吸状態悪化	朝霞厚生病院	3/12～3/13	軽快

2.退所状況

死亡退所　8人					
月　日	性別	年齢	入所期間	疾患名	死亡場所
6月2日	女	102歳	6年	老衰	ブロン
8月8日	男	93歳	11ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
9月23日	男	89歳	11日	心筋梗塞	TMG宗岡病院
9月26日	女	90歳	2年4ヵ月	肺炎	新座志木中央病院
2月3日	女	99歳	1年6か月	肺炎	朝霞厚生病院
2月10日	女	91歳	8年7ヵ月	肺炎	堀ノ内病院
3月10日	女	81歳	3年5ヵ月	老衰	ブロン
3月26日	男	76歳	7ヵ月	腎不全	石心会病院

入院治療継続・療養型病院へ転院のためのご退所　18人					
月　日	性別	年齢	入所期間	疾患名	入院・転院場所
4月7日	女	82歳	2ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
4月26日	女	94歳	1年9ヵ月	肝機能低下	イムス富士見病院
4月30日	女	89歳	1年8ヶ月	嚥下障害	朝霞厚生病院
5月2日	男	80歳	1年2か月	肺炎	新座志木中央病院
5月23日	男	91歳	3年7ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
7月15日	女	87歳	1年3ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
9月1日	男	88歳	6ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
9月27日	女	97歳	6年6ヶ月	肺炎	朝霞厚生病院
10月31日	女	90歳	7年2ヶ月	肺炎	朝霞厚生病院
11月11日	女	86歳	3ヵ月	貧血	TMG宗岡病院
11月30日	女	75歳	1年6ヵ月	肺炎	新座志木中央病院
11月30日	女	93歳	4ヵ月	肺炎・食欲不振	TMG宗岡病院
1月9日	女	86歳	6年11ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
1月27日	女	87歳	5ヶ月	その他	ナーシングホーム
2月16日	女	94歳	6年11ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
2月17日	女	76歳	3年10ヵ月	肺炎	新座志木中央病院
2月18日	女	84歳	3年6ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院
2月19日	女	93歳	7ヵ月	肺炎	朝霞厚生病院

平成29年度　栄養課事業報告

総括

平成29年度の部署目標は、

① 衛生管理を職員全体で把握し、実行する

② ご利用者の嗜好を理解し見た目や味の向上に努める

③ 職員のスキルアップ

以上の3つを掲げました。

① 衛生管理を職員全体で把握し、実行する取り組み

清掃業務では年間を通して実施、気になる箇所があれば清掃計画に組み込み、計画、実行、見直しを行うことができました。また、どのように清掃を行うのかマニュアルを作成し確認できる体制を作りました。衛生管理ではマニュアルの確認をミーティング時に繰り返し行い、知識向上を図りました。また、マニュアル表は掲示し、いつでも確認できるようにしました。そしてそのマニュアルに基づいたテストを2回実施しました。

② ご利用者の嗜好を理解し見た目や味の向上に努める取り組み

実演調理、バイキング、リクエストメニュー、行事食、イベント食、季節食を計画通り実施し、ご利用者に喜んでいただくことができました。各部署から食事の要望や希望を聞き、食べたいメニューや食材を記録し、日ごろの食事にも反映しました。また、給食会議や検食簿から味の感想や摂取状況、発注量、調味料、献立の組み合わせなど指摘事項をまとめ、献立に反映しました。ソフト食は食事形態がミキサー食の方に対して、行事食と夕食の主菜の時、提供いたしました。見た目の改善や、飲み込みやすさの向上に繋げることができました。

③ 職員のスキルアップに対する取り組み

計画書を作成し、企画力を高める取り組みでは、全員が経験し、献立作成や発注、提供の仕方などの準備をスムーズに行うことができました。また、感染症予防では予防と実際に起きてしまった時のマニュアルを作成し、定期的に確認しました。

今後の課題

① 衛生管理における実践の向上を目指す

② リクエストメニュー内容の充実、食事の様子を確認する。
盛り付けの質向上を目指す

③ 外部又は内部研修の参加数を増やす。
ソフト食の共通理解とスキルアップ

1．年齢別構成荷重平均栄養所要量 ブロン　　(平成30年3月31日現在)　　ブロン

年齢	性別	人数	熱量		タンパク質		脂質エネルギー比		カルシウム		鉄		ビタミンB1 mg		ビタミンB2 mg		ビタミンC mg	
			基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数	基準	基準×人数
50 ～	男	1	1,850	1,850	60	60	23%		700	700	7.5	7.5	1.3	1.3	1.5	1.5	100	100
69	女	0	1,500	0	50	0	23%		650	0	6.5	0	1.1	0	1.2	0.0	100	0
70才	男	17	1,650	28,050	60	1,020	23%		700	11900	7	119	1.1	18.7	1.2	20.4	100	1700
以上	女	38	1,350	51,300	50	1,900	23%		600	22800	6	228	0.8	30.4	0.9	34.2	100	3800
合計		56		81,200		2,980				34,700		354.5		50.4		56.1		5,600
荷重平均栄養所要量				1,450		53.2		23%		626		6.3		0.90		1.00		100

2．食事喫食状況 ブロン　　(平成30年3月31日現在)

		ご飯(軟飯込)					お粥					ミキサー粥	ミキサー粥	経管栄養	合計
食事形態		常食	一口大	粗刻み	極刻み	ミキサー食	常食	一口大	粗刻み	極刻み	ミキサー食	極刻み	ミキサー食		
男性(人)		4	3	4	0	0	1	0	0	2	0	1	4	0	19
女性(人)		13	5	5	3	0	0	2	3	0	0	0	6	3	40
合計		17	8	9	3	0	1	2	3	2	0	1	10	3	59

3．29年度平均食数

ブロン			リヒト			GH			デイ	配食
朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	昼食	昼食
60.0	59.5	60.0	18.8	16.1	18.8	17.1	16.6	17.0	31.3	5.2

2. 栄養摂取状況

特別養護老人ホーム　ブロン

	エネルギー カロリー	蛋白質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食塩 g
H29. 4	1,466	55.1	35.7	527	7.7	0.70	0.87	100	7.8
H29. 5	1,494	56.5	36.3	521	7.7	0.73	0.89	100	8.1
H29. 6	1,494	57.5	36.4	504	7.6	0.74	0.90	99	8.2
H29. 7	1,463	55.9	35.2	515	8.6	0.73	0.91	99	8.4
H29. 8	1,453	56.4	34.4	504	7.6	0.72	0.90	91	7.9
H29. 9	1,454	56.1	34.8	495	8.2	0.71	0.88	92	7.7
H29. 10	1,472	56.7	35.1	502	7.5	0.70	0.86	100	8.3
H29. 11	1,476	56.8	36.0	527	7.5	0.79	0.92	106	8.1
H29. 12	1,491	56.5	36.6	529	7.9	0.73	0.88	102	8.3
H30.1	1,478	57.5	33.7	496	7.8	0.74	0.86	101	8.6
H30.2	1,424	56.1	34.6	537	7.4	0.66	0.88	101	8.2
H30.3	1,450	56.0	34.2	536	7.7	0.74	0.87	100	8.0
年間平均	1,468	56.4	35.3	516	7.8	0.72	0.88	99	8.1
目標値	1,450	53.2	36.6	626	6.3	0.90	1.00	100	8.0g以下
充足率(%)	101	106	96	82	123	80	88	99	

行事食一覧

ブロンでは毎月、誕生会を行い日常とは少し目先の変わった誕生日おやつを、楽しんでいただいています。

ピザなど手作りパンを定期的に提供しました。

デイサービス、密着デイでは毎月ある誕生日週間のうち2日間は手作りケーキなどを提供しました。

以下、全体としての行事・季節食は次の通りです。

月	行事食名	献立内容
4月	リクエストメニュー (デイサービス・密着)	筍ご飯　清汁　鶏肉と蒸し野菜　春キャベツの浅漬け　オレンジ
	実演調理 (GH3F)	手作り焼き餃子　春雨サラダ　等
5月	端午の節句 (全部署)	太巻き寿司　清汁　筍と厚揚げ煮　ゼリー　小松菜と茗荷の和え物 柏餅（おやつ）
	母の日おやつ (ブロン、リヒト、GH)	メロンケーキ
	バイキングディナー (リヒト)	野菜天ぷら　鶏肉のから揚げ　味の南蛮漬け　手まり寿司　あんみつ等　計13品
6月	GHご家族食事会 (GH)	オムライス　スープ　シーザーサラダ　メロン
	リクエストメニュー (デイサービス、密着)	鰻のひつまぶし　清汁　茶碗蒸し　白菜と胡瓜の浅漬け　メロン
	父の日おやつ (ブロン、GH)	丸ごとバナナ入り大黒柱ケーキ
7月	七夕 (全部署)	七夕カレー　春雨スープ　もずくとしらすの酢の物　さわやかゼリー
	土用丑の日 (全部署)	うな丼
	夕涼み会 (ブロン、リヒト、GH)	オードブル(焼きそば、から揚げ、枝豆、冷やしトマト、たこ焼き) フランクフルト　ポテトサラダ　お好み焼き　手巻き寿司　クレープ　カットフルーツ　かき氷等
8月	選択食 (リヒト、GH)	A.チーズハンバーグ　B.白身魚の野菜あんかけ柚子風味
	リクエストメニュー (デイサービス・密着)	豚カツ煮　冬瓜のカニあんかけ　桜大根漬け　みつ豆
9月	敬老会 (ブロン、リヒト、GH)	赤飯　天ぷら盛り合わせ　煮しめ　黒豆　銀ムツ生姜漬け 茶碗蒸し　胡瓜とカニの和え物　豚の角煮　フルーツ　ねりきり
	実演調理 (GH2F)	手作りコロッケ　春雨サラダ　白菜の浅漬け
	リクエストメニュー	天ぷら盛り合わせ　里芋の煮物　ほうれん草のお浸し　洋なし

	（デイサービス・密着） おはぎ （ブロン・GH）	おはぎ
10月	郷土料理 （ブロン、リヒト、GH） リクエストメニュー （デイサービス・密着） ハロウィン食 （リヒト）	鯛めし　いもたき　じゃこ天の和え物　みかんゼリー　「愛媛県」 きのこご飯　みそ汁　すき焼き　切干大根のサラダ　じゃがいもの含め煮　柿 ご飯　田舎味噌　フィッシュケーキ　南瓜とベーコンのグリル　ほうれん草のピーナツ和え
11月	ブロン祭り	焼きそば　たこ焼き　けんちんうどん　山菜おこわ　フランクフルト等
12月	冬至 （ブロン、リヒト、GH） Ｘｍａｓディナー （ブロン、リヒト、GH） Ｘｍａｓおやつ （全部署） 餅つき　おやつ （全部署） 大晦日 （ブロン、リヒト、GH）	南瓜のいとこ煮 ガーリックライス　コーンポタージュ　野菜の牛肉巻き　ブロッコリーとツナのサラダ　コーヒーゼリー Ｘｍａｓケーキ みたらし　あんこ　ずんだ　からみ 年越しそば
1月	お節 （ブロン、リヒト、GH） 人日の節句 （ブロン、リヒト、GH） 新年祝い会 （ブロン、リヒト、GH）	お雑煮　数の子　八幡巻　黒豆　伊達巻　金平ごぼう　かまぼこ　海老と株の煮物 七草粥 赤飯　刺身盛り合わせ　茶碗蒸し　すき焼き煮　フルーツ　等
2月	節分料理 （全部署） （ブロン、リヒト、GH） リクエストメニュー （デイサービス・密着）	昼）恵方巻　筑前煮 夕）節分豆ごはん　つみれ汁 天丼　海老とアボカドのサラダ　漬物　里芋の柚子味噌和え
3月	ひな祭り （全部署） （ブロン、デイサービス、GH） 選択食 （リヒト・GH） 春分の日 （ブロン、デイサービス、GH）	ちらし寿司　清汁　南瓜のソテー　牛乳寒天　シューマイ 桜餅 Ａ.天丼　Ｂ.海鮮丼 ぼたもち

部署名	食事提供区分
ブロン	朝食、昼食、おやつ、夕食
リヒト	朝食、昼食、夕食
デイサービス	昼食、おやつ
密着型デイサービス	昼食、おやつ
配食	昼食
ＧＨ	朝食、昼食、おやつ、夕食

デイサービス手作りおやつ

オレンジムースケーキ、あんみつ、メロンケーキ、七夕清流寒天、ベイクドチーズケーキ
丸ごとバナナ入りロールケーキ　巨峰のケーキ　スイートポテト　アップルパイ
クリスマスケーキ　苺のロールケーキ　フォンダンショコラ　ガトーショコラ
黒豆きな粉のシフォンケーキ

ブロン手作りおやつ

苺のムース、冷やし抹茶寒天しるこ、酪王カフェオレケーキ、スイカゼリー
さわやかフルーツゼリー　モンブラン　南瓜のケーキ　南瓜のプリンケーキ
クリスマスケーキ　みかんケーキ　チョコレートケーキ　苺ムース

行事食の写真

平成29年度

【デイサービス　誕生日ケーキ】

【デイサービス　誕生日ケーキ】

【七夕食】

【クリスマスケーキ】

【お節】

【お節　ソフト食】

【リクエストメニュー】

【桃の節句】

ケアハウスリヒト　平成２９年度事業報告

総括

平成２９年度の基本方針は、

① 日常生活上必要な便宜を提供し、安心して生き生きと明るく生活していただく。
② ご入居者様の人権を尊重しその方の立場に立ってサービス提供を行う。
③ 地域やご家族との結びつきを重視し、適切なサービス提供に努め、関係各事業所との連携に努める。

以上の３項目を掲げて活動いたしました。

① 身体機能の維持、ＡＤＬ低下の緩和のため、日常生活のリズムや体調変化に留意し、介護度が進んでしまった方には、必要に応じ日常生活の機能低下の予防となるよう介護サービスをご利用いただきました。
前年度より継続している朝の自主体操が、ご入居者様の中で定着し、筋力低下予防・体力作りの場となっています。

② 朝の安否確認(居室訪問)、毎食の食事の進み具合、ご入居者様各自の通院状態および医療機関からの注意事項の聞き取りなど、特に要介護・要支援の方々については、ご本人のお気持ちに差し障りのない程度にお伺いし、健康状態や身体状況の把握を行い、その方の立場に立ったサービス提供に役立てました。

③ ２８年度ご入居者様獲得の為、市内・市外の地域包括支援センターへの情報提供を行いました。その甲斐あって、２９年度は包括支援センターの方より問い合わせを多数頂く結果となりました。
また２９年度は、志木市で行っている１００歳体操のサポーター養成講座を受講され、サポーター資格を得たご入居様が誕生し、リヒトで平成３０年１月より毎週水曜日に１００歳体操を行う事となりました。リヒトのご入居者様には、朝の体操以外の筋力低下予防・体作りの場となり、地域の方々も参加されて一緒に行っているので、地域の方々との新たな良い交流の場となりました。

平成２９年度は、原点に立ち返り・リヒト全１９室満室　入居率１００％維持を目標に掲げ努めて参りました。ご入居者様の声に耳を傾け、必要に応じた相談・助言・情報提供を行いました。
ご事情により退居されるご入居者様もいましたが、退居対応・次のご入居者様の入居対応もスムーズに行えた事もあり、空室を作る月もなく年間通して全１９室満室入居率１００％を維持する事ができ、２９年度目標は達成できました。
インフルエンザ流行期に、インフルエンザにご入居者様が１名発症しましたが、感染症対策を講じ、他のご入居者様に感染することなく終息する事ができました。
リヒトの現状として、介護認定を受け介護サービスを利用されるご入居者様が年々増えています。介護サービスを利用しながらも自分らしい生活がリヒトで送って頂けるよう、今後も目配り・気配り・心配りに務めていきたいと思います。

ケアハウスリヒト入居者状況

平成30年3月31日現在

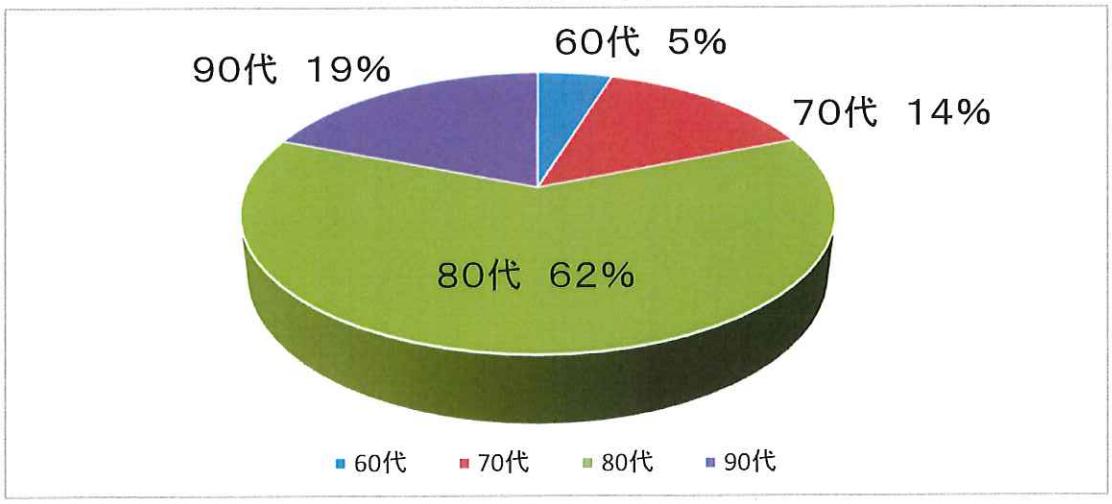
1. 定員数および在籍数状況

定員	在籍数		
	男性	女性	合計
21名	6名	15名	21名

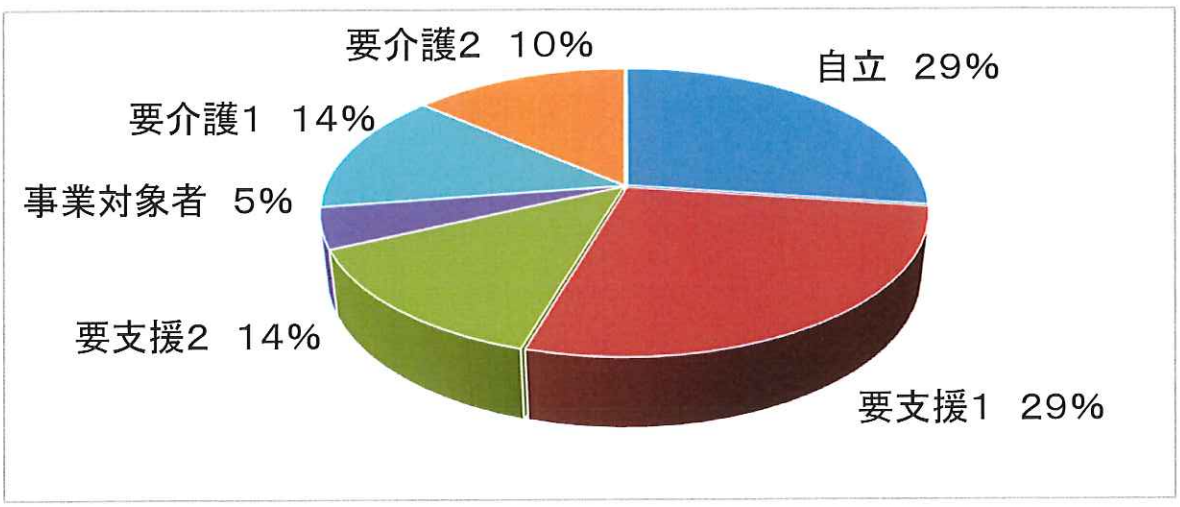
2. 年齢状況および年代別介護度別比率

	男性	女性	全体
入居者最高年齢	90歳	99歳	99歳
入居者最低年齢	76歳	69歳	69歳
平均年齢	85歳	84歳	84歳

〈年代別比率〉



〈介護度別比率〉



平成30年3月31日現在

3. 入退所状況

月別	入所	退所			1日付 在籍数		
		死亡	施設	他	全体	男	女
4月	－	－	1	－	21	5	16
5月	1	－	－	1	21	5	16
6月	1	－	－	－	21	6	15
7月	－	－	－	－	21	6	15
8月	2	1※1	1	－	21	6	15
9月	2	－	－	－	21	6	15
10月	－	－	－	1	21	6	15
11月	1	－	－	－	21	6	15
12月	－	－	－	－	21	6	15
1月	－	－	－	－	21	6	15
2月	－	－	－	－	21	6	15
3月	－	－	－	－	21	6	15
計	7	1	2	2	252	70	182

4. 在所期間

期 間	男	女	計
1年未満	1	4	5
2年未満	2	5	7
3年未満	0	2	2
4年未満	1	0	1
5年未満	1	0	1
6年未満	0	2	2
7年未満	0	0	0
8年未満	0	0	0
9年未満	0	0	0
10年未満	0	0	0
10年以上	1	2	3
計	6	15	21

平均在所年数
4年1か月

5. 入院状況

No.	氏 名	月 別	年齢	科 別	疾 患 別	入院先	経 過
1	U・Y	平成29年3月8日～4月末日	88	整形外科	右大腿部頸部骨折	朝霞厚生病院	退院後老健入所の為退所
2	Y・I	平成29年7月10日～8月9日	94	呼吸器外科	肝機能障害	新座志木中央総合病院	状態改善し退院
3	S・M ※1	平成29年7月28日～8月9日	94	内科	膵臓癌	TMG宗岡中央病院	入院先で死去され退所
4	S・T	平成29年9月1日～9月4日	86	眼科	白内障	国立埼玉病院	手術され退院
5	A・F	平成29年12月22日～1月12日	83	心臓内科	心肥大胸水貯留	新座志木中央総合病院	状態改善し退院
6	U・H	平成30年2月22日～3月3日	75	消化器内科	総胆管結石	新座志木中央総合病院	手術され退院
7							

ケアハウスリヒト　時間表

平成30年3月31日現在

食事時間			
朝食	昼食	夕食	備考
7:30～	11:35～	17:20～	
下膳担当:厨房職員	下膳担当:リヒト職員	下膳担当:厨房職員	

入浴利用時間			
	曜日	時間	
大浴場	月～土	15:30～17:00	リヒト
個室湯①	月～土	12:45～17:00	リヒト
	月・木	午前中	特養 (一部 リヒト使用)

洗濯室 ・ ゴミ置場利用時間	6:30～17:00

健康チェック								
	体温・血圧							
曜日	月	火	水	木	金	土	日	身長
氏名	K・C		I・T	A・W	A・H	F・H		半年に1回
	S・T		S・Y	W・K	Y・I	A・F		
	U・T		N・R	T・K	H・S	M・F		体重
	U・A		M・F	K・K	K・K	O・T		月1回

平成29年度　行事報告

ケアハウス　リヒト

日　時	行　事　名	参加人数	場　所
3月30日(水)～4月3日(水)	お花見	入居者20名 職員3名	親水公園、ラウンジ
4月30日（日）	春の茶話会	入居者13名 職員2名	リヒト食堂
5月4(木)・5日(金)	菖蒲湯	当日入浴人数	大浴場・個浴
5月14日（日）	母の日の茶話会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
5月21日（日）	お誕生会(5月)	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
6月11日（日）	父の日の茶話会	入居者17名 職員3名	リヒト食堂
6月15日(木)	せせらぎ七夕まつり用七夕飾り作り(北見保育園と合同企画)	入居者6名 職員1名	リヒト食堂
6月25日（日）	お誕生会(6月)	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
7月5(月)～7日(木)	七夕飾り作り	入居者5名 職員2名	リヒト食堂
7月30日（日）	夕涼み会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂ほか
8月20日（日）	夏の茶話会	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
9月10日（日）	敬老会(敬老祝賀会)	入居者17名 職員2名	リヒト食堂
9月17日（日）	お誕生会(8・9月)	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
10月15日（日）	秋の茶話会	入居者16名 職員2名	リヒト食堂
10月29日(日)	お誕生会(10月)	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
11月13日（日）	ブロン祭り	入居者15名 職員2名	リヒト食堂・丸会議室他
11月26日(日)	お誕生会(11月)	入居者20名 職員2名	リヒト食堂
12月21(木)・22日(金)	柚子湯	当日入浴人数	大浴場・個浴
12月24日（日）	12月お誕生会＆ クリスマスディナー	入居者18名 職員2名	リヒト食堂
1月14日（日）	新年祝いの会	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
1月28日（日）	お誕生会(1月)	入居者20名 職員2名	リヒト食堂
2月3日（土）	節分(豆まき)	入居者16名 職員2名	リヒト食堂
2月25日（日）	お誕生会(2月)	入居者19名 職員2名	リヒト食堂
3月25日（日）	お誕生会(3月)	入居者19名 職員2名	リヒト食堂

ケアハウスリヒト活動風景

平成29 年度

＜お花見＞

＜母の日＞

＜夕食バイキング＞

＜父の日＞

＜クリスマス＞

＜新年会＞

平成29年度　通所介護事業所ブロン　事業報告書

総括

利用稼働について

平成29年度の事業計画における目標数値は達成しております。年間を通しても安定して受け入れが行えたと考えています。

今後の課題として

これ以上の受け入れ人員増は大規模型事業所になる為、稼働の継続、職員配置の見直し（人員見直し）、加算要件・利用者の介護度等をみて受け入れを考えていきたいと思います。

１、　利用実績、稼働率

利用実績	目標(平成29年度)	平成28年度	平成29年度
定員	43　名	43　名	43　名
１日平均人数	31.419　名	34.21　名	31.17　名
月平均人数（750名）	811.7　名	883.67　名	805.33　名
年間利用人数（9,000名）	9,741　名	10,604　名	9,664　名
目標とする稼働率（※）	100.00　%	98.19　%	99.21　%
事業計画における目標値	平成28／10,584名 平成29／9,610名	100.19　%	100.56　%

※目標とする稼働率→通常規模型デイの受け入れ上限である数字を100%としている。

※今年度、最大受け入れ人員　年間9,741名における稼働率。

２、　登録者数及び平均年齢　　平成30年3月31日　現在

利用者状況報告	平成28年度				平成29年度			
	登録利用者数			平均年齢	登録利用者数			平均年齢
	男	女	合計		男	女	合計	
事業対象者	1	6	7　名	84.5　才	2	3	5　名	80.1　才
要支援１・２	7	7	14　名	86.4　才	2	6	8　名	(1) 86.5 (2) 88.4　才
予防計	8	13	21　名	85.5　才	4	9	13　名	86.3　才
要介護１	9	30	39　名	85.3　才	6	30	36　名	85.2　才
要介護２	4	14	18　名	85.2　才	10	11	21　名	85.8　才
要介護３	5	2	7　名	84.0　才	2	4	6　名	85.2　才
要介護４	2	1	3　名	85.3　才	4	1	5　名	83.5　才
要介護５	0	8	8　名	81.6　才	3	6	9　名	76.3　才
要介護計	20	55	75 名	85.0　才	25	52	77 名	84.4　才
予防・要介護合計	28	68	96 名	85.1　才	29	61	90 名	84.8　才

平成29年度　通所介護事業所ブロン事業報告書

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

利用稼働数（各月）

	稼働日数	目標値	登録数		登録数計	利用者数	一日平均	稼働率
		811.75 名/日	支援	介護			31.42 名/日	
4月	25 日	795.1 名	20 名	69 名	89 名	791 名	31.64 名	99.48 %
5月	27 日	850.6 名	22 名	68 名	90 名	829 名	30.7 名	97.46 %
6月	26 日	819.1 名	19 名	70 名	89 名	817 名	31.42 名	99.74 %
7月	26 日	826.3 名	22 名	70 名	92 名	830 名	31.92 名	100.45 %
8月	27 日	842.9 名	18 名	66 名	84 名	800 名	29.63 名	94.91 %
9月	26 日	811.6 名	18 名	67 名	85 名	780 名	30 名	96.11 %
10月	26 日	812.3 名	18 名	70 名	88 名	822 名	31.62 名	101.19 %
11月	26 日	812.3 名	19 名	72 名	91 名	824 名	31.69 名	101.44 %
12月	26 日	815.3 名	17 名	73 名	90 名	821 名	31.58 名	100.70 %
1月	24 日	752.8 名	15 名	73 名	88 名	742 名	30.92 名	98.57 %
2月	24 日	748.5 名	19 名	71 名	90 名	721 名	30.04 名	96.33 %
3月	27 日	854.1 名	13 名	77 名	90 名	887 名	32.85 名	103.85 %
	日数	目標	登録数計（平均）			利用者数	一日平均	稼働率
年間	310 日	9,741 名	18.3 名	70.5 名	88.8 名	9664 名	31.17 名	99.21 %

平成29年度　通所介護事業所ブロン事業報告書

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

要介護度別利用者数（各月）

	事業対象者	要支援1・2	要支援合計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護合計	要支援要介護合計
4月	16 名	120 名	136 名	354 名	175 名	52 名	21 名	53 名	655 名	791 名
5月	29 名	123 名	152 名	362 名	191 名	60 名	21 名	43 名	677 名	829 名
6月	40 名	94 名	134 名	358 名	194 名	65 名	22 名	44 名	683 名	817 名
7月	32 名	122 名	154 名	374 名	177 名	57 名	8 名	60 名	676 名	830 名
8月	34 名	105 名	139 名	381 名	159 名	60 名	10 名	51 名	661 名	800 名
9月	33 名	94 名	127 名	368 名	173 名	34 名	13 名	65 名	653 名	780 名
10月	38 名	90 名	128 名	382 名	184 名	43 名	22 名	63 名	694 名	822 名
11月	29 名	94 名	123 名	395 名	195 名	40 名	24 名	47 名	701 名	824 名
12月	35 名	88 名	123 名	393 名	173 名	46 名	25 名	61 名	698 名	821 名
1月	33 名	71 名	104 名	339 名	175 名	47 名	26 名	51 名	638 名	742 名
2月	34 名	64 名	98 名	323 名	184 名	43 名	27 名	46 名	623 名	721 名
3月	42 名	47 名	89 名	363 名	242 名	72 名	36 名	85 名	798 名	887 名
	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
年間	395 名	1112 名	1507 名	4392 名	2222 名	619 名	255 名	669 名	8157 名	9664 名

平成29年度　活動報告　　デイサービス

活動報告	活動名	日にち	活動内容
4月	お花見	3月末～4月初め	新河岸川土手散策
			川側のラウンジから外へ出て花見を行っています。
5月	端午の節句	4/30～5/5	五月人形飾り　・和菓子
	買い物会・外食会	5月中旬～6月末	今年度から、買い物会の他、ニーズの高かった外食会を入れさせて頂きました。(外食会は年2回参加ができるようになりました)
	ヤオコー		
	しまむら		
	華屋与兵衛		
5月	しょうぶ湯	4/30～5/5	入浴時・しょうぶ湯
	母の日の祝い	5/8～5/13	母の日は、カーネーション、父の日は黄色いバラをご利用者にお渡しし,写真撮影をさせて頂いています。
6月	父の日の祝い	6/12～6/17	
7月	七夕飾り	7/1～7/7	短冊の願い事は、後ろ向きなコメントもありましたが、多くの方が家族や自分の健康のことを書かれていました。
	短冊(願い事)		
	おやつ作り	7/17～7/19	ベビーカステラ
	夏祭り	8/21～8/26	
	(ボラ参加行事)		(夏祭り)
	ウクレレ		ポップコーン・かき氷・魚釣り・射的・すごろく・お神輿
	大正琴		
	ギター・オカリナ		夏祭りは、毎日ボラさんの出し物の他、祭りにちなんだゲーム(景品付)やかき氷やポップコーンなどを用意させて頂きました。
	ハンドベル		
	ブルースハープ		
	男性コーラス		
9月	外食会	9/中旬～11月末	外食会は、多くの方が参加していただきました。やはり地元の鯉清は外せなくなっています。
	堀天		
	華屋与兵衛		
	鯉清		

10月	運動会	10/9～10/14	パン競争他・職員対抗ゲーム
			パン食い競争が意外に盛り上がり、運動会の恒例行事になってしまいました。
12月	ゆず湯	12/18～12/23	施設職員から協賛されたゆずを使用しております。
	クリスマス会	12/19～12/25	クリスマスケーキ・プレゼント
	（ボラ参加行事）		クリスマス会は、ボランティアさんの参加行事で、毎日の出し物の他厨房手作りのクリスマスケーキをお出ししています。他ささやかですがクリスマスプレゼントを用意させていただきました。
	ウクレレ		
	ハンドベル		
	コーラス		
	ブルースハープ		
	音楽演奏		
	大正琴		
1月	初詣（ブロン神社）	1/4～1/10	ブロン神社・鳥居設置
			獅子舞・特製おみくじ
			なかなか外出できない利用者さんのために、ブロン神社をご用意しました。おみくじは今年から凶をなくし大吉の増量と、干支にちなんだ犬吉を用意しました。
	新春カラオケ大会	1/8～1/10	カラオケ
			新春カラオケ大会は職員も歌わせていただきました。
2月	節分・豆まき	2/1～2/7	豆まき・和菓子・甘納豆
			新調した鬼の衣装が雰囲気をだし、豆まきも盛り上がりました。
	おやつ作り	2/15～2/17	どら焼き
3月	ひな祭り	2/6～3/3	ひな人形飾り　・和菓子甘酒
他	毎月行事・ボラ	月1回	大正琴・太極拳・ギターオカリナ・ウクレレブルースハープ
		月2回	詩吟（外部）（職員）・ピアノ歌クラブ・書道クラブ・カラオケクラブ

デイサービス活動風景

平成29年度

＜お花見（宝幢寺にて）＞

＜ブルースハープ演奏会＞

＜父の日＞

＜買い物会（しまむら）＞

＜書道＞

＜カレンダー作り＞

＜太極拳＞

＜お饅頭作り（中野婦人会の皆様と）＞

平成29年度　認知症対応型通所介護事業所ブロン　事業報告

総括

平成29年度は定員を12名から8名に縮小してスタートとなりました。
1日平均利用者数は定員8名に対し4.65名。年間平均稼働率は58.17%となりました。当初はご利用者も健康状態が安定しており良いスタートが切れたのですが、7月頃から認知症の進行により在宅生活が困難になってしまい、施設入所や医療機関に入院、亡くなられる方もおり毎月1～2名ずつ登録廃止になってしまいました。

利用者が増えなかった原因として、他居宅支援事業所への定期的な訪問を行いましたがご紹介を頂けなかったこと。志木市内に認知症の方を受け入れるデイサービスが増え、認知症の専門性が高い市内唯一のブロンの認知症デイサービスが地域に根付かなかったことが考えられます。

新規利用者は平成29年4月から平成30年2月まででわずか1名。その方も健康状態が良好になり、本人の意思で併設のブロンデイサービスに移行になりました。

ブロンの認知症デイサービスが最後の砦として頑張ってきましたが1日の利用者数が0名や1名と壊滅的な日もあり、西川理事長、寺内常務理事との相談を重ね、やむを得ず平成30年2月28日をもちまして事業を休止することとなりました。残された7名の利用者様は休止に至る経緯について誠意をもってご本人様、ご家族様に説明し6名は併設のブロンのデイサービスに移行となりました。

もう1名は胃瘻造設直後の為自宅療養となっています。
ご家族様からは感謝の気持ちをたくさんいただき、信頼されていたことに改めて気付かされました。

1．利用実績・稼働率

	平成29年度	平成28年度	昨年度との比較
定員	8名	12名	-4
1日平均人数	4.65名	6.23名	-1.58
月平均人数	100名	160.9名	-60.9
年間利用人数	1103名	1931名	-828
稼働率	58.17%	51.90%	6.27%

2．登録者数及び平均年齢

	平成29年度	
利用者状況報告	登録利用者数	平均年齢
要支援1	0名	— 才
要支援2	0名	— 才
予防計	0名	— 才
要介護1	1名(男1女0)	71才
要介護2	0名	— 才
要介護3	2名(男2女0)	82.5才
要介護4	0名	— 才
要介護5	4名(男1女3)	83.5才
要介護計	7名(男4女3)	81.4才
合計	7名	81.4才

平均介護度:3.9　　男性:3　　女性:5

平均年齢:81.4才　　男性:78.25才　　女性:85.6才

3．認知症高齢者の日常生活自立度

ランク	人数	判断基準
Ⅰ	0名	何らかの認知症を有するが社会的には自立している
Ⅱa	0名	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思の疎通の困難さが多少見られる。誰かが注意していれば自立できる (家庭外で上記Ⅱの状態がみられる)
Ⅱb	1名	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思の疎通の困難さが多少見られる。誰かが注意していれば自立できる (家庭内でも上記Ⅱの状態がみられる)
Ⅲa	2名	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思の疎通の困難さが多少見られ、介護を必要とする (夜間を中心として上記Ⅲの状態がみられる)
Ⅲb	0名	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思の疎通の困難さが多少見られ、介護を必要とする (日中を中心として上記Ⅲの状態がみられる)
Ⅳ	4名	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思の疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする
M	0名	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患がみられ専門医療を必要とする

4．介護度別

	4月		5月		6月		7月	
	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	1	7	1	8	1	5	1	6
要介護2	3	17	3	18	2	16	2	10
要介護3	6	56	6	53	6	59	6	42
要介護4	1	16	1	17	1	17	1	18
要介護5	5	40	5	45	5	41	5	36
計	16	136	16	141	15	138	15	112
利用率	80.95%		76.60%		78.40%		63.60%	

	8月		9月		10月		11月	
	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	1	9	1	6	1	9	1	7
要介護2	1	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	5	42	5	38	5	28	5	25
要介護4	1	17	2	27	1	18	1	16
要介護5	5	40	5	36	5	36	4	33
計	13	108	13	107	12	91	11	81
利用率	61.36%		60.79%		51.70%		48.21%	

	12月		1月		2月		合計	
	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用	利用	延利用
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	1	8	1	7	1	7	11	79
要介護2	0	0	0	0	0	0	11	61
要介護3	4	24	3	16	2	14	53	397
要介護4	1	18	1	14	0	0	11	178
要介護5	4	37	4	22	4	22	51	388
計	10	87	9	59	7	43	137	1103
利用率	49.48%		36.88%		26.87%		58.17%	

5. 新規契約件数・契約終了件数

新規契約件数				
	人数	性別	年齢	介護度
4月	0			
5月	0			
6月	0			
7月	0			
8月	0			
9月	1	男性	81	5
10月	0			
11月	0			
12月	0			
1月	0			
2月	0			
合計	1			

契約終了件数					
	人数	性別	年齢	介護度	理由
4月	0				
5月	1	男	74	2	長期入院
6月	0				
7月	2	女	72	2	ブロンデイ移行
		女	92	3	施設入所
8月	1	女	77	2	施設入所
9月	1	男	81	5	ブロンデイ移行
10月	1	女	95	5	死去
11月	1	女	82	3	長期入院
12月	1	女	80	3	施設入所
1月	1	女	95	3	施設入所
2月	1	女	92	4	死去
合計	10				

6. その他

平成28年4月1日から認知症対応型通所介護事業所には運営推進会議の設置が義務付けられ、おおむね6ヶ月に1回以上開催することとされています。

第1回運営推進会議
　平成29年8月22日（火）　11:00～11:30
第2回運営推進会議
　平成30年2月27日（火）　11:00～11:30　　計2回開催いたしました。

認知症対応型通所介護事業所ブロン活動風景

平成 29 年度

＜お花見＞

＜レク活動＞

＜母の日＞

＜七　夕＞

＜夏祭り＞

＜運動会＞

＜クリスマス会＞

＜水宮神社に初詣＞

平成29年度　訪問介護事業所事業報告

＜　総括　＞

29年度は介護予防訪問介護の総合事業への切り替えの期間となりました。ご利用者の方に不安を与えることのないように契約等対応させていただきました。また、地域全体で高齢者を支える多職種連携が活発になる中で、市で開催される「地域ケア会議」の研修会等への出席や多職種の方が集まるケアカフェ等へも積極的に出席するように取り組んできました。

職員体制も5月と8月に新しく登録ヘルパーを二人増員することができました。その後体調を崩されお休みされるヘルパーもありましたが、やめられる方はなく20名程度の人員は常時確保することが出来ました。

目標利用者数は波がありなかなか88件を維持することはできませんでしたが、今年度もまた障害者の方の居宅介護の依頼があり、入浴介助等身体介護の時間数が大きく前年を上回る結果となっています。

訪問介護事業者は、介護の高い専門性を持った社会資源の一つとして位置づけられていく中で、ヘルパー個々のレベルアップと持てる能力を最大限に生かせるような調整をしていかなければならないと考えています。それと共に人材確保がとても厳しいといわれている中でも訪問だからこそできる利用者との関りをアピールし、ヘルパーの増員に取り組んでいけたらと思います。

目標利用者数　月88件

	介護	支援	事業対象者	居宅	合計
4月	33	35	1	11	80
5月	35	34	1	8	78
6月	36	32	1	8	77
7月	36	33	1	8	78
8月	38	29	2	9	78
9月	39	29	2	10	80
10月	36	32	2	10	80
11月	41	31	3	11	86
12月	40	34	4	10	88
1月	38	32	6	13	89
2月	34	33	6	12	85
3月	35	30	7	12	84
合計	441	384	36	122	983
平均	36.8	32.0	3.0	10.2	81.9

事業所別受け入れ状況

（件）

ブロン居宅	29
ブロン包括	10
館・幸町	14
社協	6
柏の杜	4
ケアオフィスわきた	3
ひだまりの庭むさしの	2
ゆとりっぷ	1
あさがお志木	1
志木みずほ	1
すずらん	1

（3月末現在）

新規契約件数　（件）

	要介護	要支援	事業対象者	居宅	合計
4月		3			3
5月	3	2			5
6月					0
7月	2	2			4
8月	1			1	2
9月	2			1	3
10月		3			3
11月	3	1		1	5
12月		2			2
1月	4	1		2	7
2月		1			1
3月					0
合計	15	15	0	5	35

契約終了件数

（件）

4月	4
5月	0
6月	4
7月	2
8月	1
9月	2
10月	3
11月	1
12月	7
1月	4
2月	2
3月	1
合計	31

要介護度別利用者数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	1	24	11	17	6	4	3	3	69
5月	1	23	11	18	6	4	4	3	70
6月	1	21	11	18	6	5	4	3	69
7月	1	21	12	19	7	3	4	3	70
8月	2	18	11	21	7	4	3	3	69
9月	2	18	11	22	7	4	3	3	70
10月	2	19	13	22	7	3	2	2	70
11月	3	18	13	25	6	5	2	3	75
12月	4	21	13	25	5	5	2	3	78
1月	6	21	11	23	7	3	2	3	76
2月	6	21	12	22	7	1	2	2	73
3月	7	19	11	23	4	3	3	2	72
合計	36	244	140	255	75	44	34	33	861
平均	3	20.3	11.7	21.3	6.3	3.7	2.8	2.8	71.8

要介護度別累計利用時間　　(時間)

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	2:15	100:15	58:30	189:20	99:15	36:45	59:20	28:30	574:10
5月	2:15	109:50	67:15	193:50	121:00	45:40	68:45	17:30	626:05
6月	3:45	96:30	66:15	194:20	71:30	99:05	63:25	19:30	614:20
7月	3:00	97:30	73:00	199:20	73:00	102:30	53:45	37:30	639:35
8月	10:30	91:30	57:45	240:40	81:30	110:10	35:50	40:00	667:55
9月	9:00	83:30	61:15	227:15	82:35	88:00	21:10	25:00	597:45
10月	7:30	82:45	64:15	243:05	84:30	51:00	21:25	23:30	578:00
11月	15:45	70:15	66:15	260:20	65:35	84:45	20:50	26:00	609:45
12月	18:45	71:15	54:15	242:10	58:45	62:30	19:40	25:00	552:20
1月	27:45	82:00	47:00	223:20	61:00	33:55	17:20	26:30	518:50
2月	26:15	84:00	53:30	206:05	60:20	8:20	19:05	34:30	492:05
3月	29:15	81:00	64:30	277:20	31:30	50:30	25:40	53:00	612:45
合計	156:00	1050:20	733:45	2697:05	890:30	773:10	426:15	356:30	7083:35
平均	13:00	87:30	61:10	224:45	74:10	64:25	35:30	29:40	590:15

要介護度別累計利用回数

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
4月	3	129	74	192	124	54	74	28	678
5月	3	139	85	196	153	63	92	17	748
6月	5	125	83	190	97	120	91	18	729
7月	4	128	91	196	93	113	65	52	742
8月	14	119	71	246	110	123	30	58	771
9月	12	108	75	224	108	99	20	42	688
10月	10	109	79	243	117	59	17	47	681
11月	21	92	82	277	81	88	17	47	705
12月	25	93	67	259	68	67	16	48	643
1月	37	102	59	239	73	29	15	53	607
2月	35	106	68	226	74	8	16	58	591
3月	39	103	79	291	39	54	24	69	698
合計	208	1353	913	2779	1137	877	477	537	8281
平均	17.3	112.8	76.1	231.6	94.8	73.1	39.8	44.8	690.1

＜居宅介護＞

累計利用者数

	居宅介護	移動支援	生活ｻﾎﾟｰﾄ	合計	実利用者数
4月	9	4(2)	1(1)	14(3)	11
5月	7	3(2)	1(1)	11(3)	8
6月	7	4(3)	1(1)	12(4)	8
7月	7	4(3)	2(2)	13(5)	8
8月	7	4(2)	1(1)	12(3)	9
9月	8	6(4)	1(1)	15(5)	10
10月	8	6(4)	2(2)	16(6)	10
11月	8	5(3)	4(3)	17(6)	11
12月	8	5(2)	1(1)	14(4)	10
1月	9	5(1)	2(1)	16(3)	13
2月	9	6(3)	1(1)	16(4)	12
3月	9	5(2)	1(1)	15(3)	12
合計	96	57(19)	18(16)	171(49)	122
平均	8.0	4.8	1.5	14.3	10.2

(　)内は重複して使われている人数

累計利用時間　　(時間)

	身体介護	家事援助	通院介助	合計	移動支援	生活ｻﾎﾟｰﾄ	総合計
4月	40:00	57:30	0	97:30	43:30	11:00	152:00
5月	38:30	34:30	10:30	83:30	40:30	8:00	132:00
6月	41:00	34:30	7:00	82:30	43:00	9:00	134:30
7月	48:00	33:00	8:30	89:30	58:30	19:00	167:00
8月	46:00	37:00	1:30	84:30	49:00	7:00	140:30
9月	49:00	35:30	15:00	99:30	45:00	9:00	153:30
10月	49:30	39:30	4:30	93:30	42:00	10:00	145:30
11月	47:00	32:00	14:00	93:00	55:30	22:00	170:30
12月	53:00	55:30	15:30	124:00	32:30	8:00	164:30
1月	72:30	39:30	6:00	118:00	31:00	7:00	156:00
2月	68:30	33:40	9:00	111:00	30:30	5:00	146:30
3月	84:30	39:00	10:00	133:30	23:00	4:00	160:30
合計	637:30	471:00	101:30	1210:00	494:00	119:00	1823:00
平均	53:05	39:15	8:25	100:50	41:10	9:55	151:55

ヘルパーステーション研修結果

4月	新年度の体制につて・ステーションへの連絡方法につての再確認 生活援助　(掃除機のかけ方、使い方)
5月	プライバシーの保護・個人情報について(実際にあったこんな問題) サービス提供記録の書き方について(気を付けるポイントごと具体例)
6月	あいまいゾーンを考える(できる？できない？) 自立生活支援のための見守り的援助について
7月	担当者別会議 (内容確認・事例検討)
8月	介護現場で必要な接遇マナーとは？(接遇マナーが必要とされる3つの理由) ワークショップ(無表情で話をすると？　尊敬語と謙譲語の使い分け)
9月	認知症の人への接し方を見直そう。 シーン別介助のポイント(食事編・入浴編・トイレ編)
10月	配偶者控除等の変更に伴う説明会 講師　税理士法人TMS　税理士　清水　秀樹　先生
11月	調理法それぞれ(茹でる・焼く・蒸す・煮る・炒める・揚げる) 卵料理の注意点　講師　樫村管理栄養士
12月	症状別配慮ポイントで介助術を見直そう！(片麻痺・ﾘｳﾏﾁ・ﾊﾟｰｷﾝｿﾝ) 感染症対策　(ディスポ・マスクの外し方　実践)
1月	感染症について　(ノロウイルス対策　手洗い・消毒・うがいの効果) 満足度調査の結果について　(意見交換)
2月	担当者別会議 (内容確認・事例検討)
3月	平成30年度契約について　(清水事務長より) 高齢者虐待について　　一年間の反省

平成２９年度　グループホーム事業報告

総括

グループホームブロンでは、（1）入居者の皆様が、温かい家庭的な環境のもとで、尊厳ある日常生活を送れるように、法人理念である「愛と感謝と奉仕」の精神で生活を支援します。

（2）入居者の皆様が、住み慣れた街でその人らしく快適に暮らしていけるように、地域に密着し地域に根ざしたケアを行います。（3）嘱託医による内科・歯科往診、理美容、厨房など、既存の法人サービスと連携した支援をします。という３つの基本方針のもと、入居者の皆様が安心し、快適に、その人らしく生活が送れるように支援しました。また入居者の健康管理や心身の状態変化に細心の注意を払い、職員と看護師が協力し様子観察を行い早期発見と早期対応に徹し、ご家族様と嘱託医と連携し対応しました。

平成２９年度は入院された方や入退居された方がいましたが稼動は安定しています。入居者の体調管理に徹しましたが、後半は入院された方が増えてしまいました。待機者の確保や新規入居者への速やかな対応により空室を最小限に抑えることができ、結果として１８室満室を維持し、年間を通して安定した稼働となりました。平成３０年３月３１日時点におきまして男性１人、女性１７人、ホーム全体としては１８室満室となっています。また平均介護度におきましては２．２となっています。（要支援２の方は平均介護度に含んでいません。）昨年度と比較しますと入居者のADLの低下や認知症状の進行により平均介護度は若干上がっています。平均年齢におきまして男性は９０．１歳、女性は８５．１歳、全体としては８７．６歳となっています。また誕生日を迎えられた方、新規入居された方がいましたが平均年齢は下がっています。

ホーム内では「一緒に活動する」という言葉をキーワードとして、入居者の皆様が楽しく過ごすことができるように活動しました。健康体操、口腔体操、絵画教室、習字、塗り絵など認知症予防も兼ねてレク活動をしています。本棟にて行なわれるボランティアにも参加しています。日常生活においては食事の準備、盛り付け、配膳、食後の片付け、掃除、たたみ物、洗濯干しなどをしていただいています。認知症状の進行が見られ、活動範囲が狭くなりましたが、どんな些細なことでも役割を持ち、残存機能を活かし、自分の居場所を感じ、自信を持っていただけるように支援することは認知症予防に結びつき、また共同生活をすることで入居者同士が声を掛け、お互いに支え合いながら生活することで、その人らしい生活が送れています。ご家族の面会が多く、日常生活においても行事等の場面でも多くの協力を得ています。またオレンジカフェやいろは百歳体操に参加させて頂いたり、町内会での文化展に絵画や習字などの作品を飾らせて頂いたり、積極的に近隣へ散歩に出掛け、挨拶を交わすなど、地域との交流の機会を作りました。

行事は新年会、お花見、家族を招待しての食事会、夕涼み会、敬老会、紅葉狩り、外食会、店屋物、おやつ作りや昼食作りなどを行なっています。新河岸川の土手や敷島神社、屋上へ上り景色を眺めながら気分転換を図っています。２ケ月に１回運営推進会議開催し、入居状況、活動内容を報告しました。

1. 月別入居者数

平成30年3月31日現在

月	H29. 4	H29. 5	H29. 6	H29. 7	H29. 8	H29. 9
男性	3	3	3	3	2	2
女性	15	15	15	15	16	16
合計	18	18	18	18	18	18
月	H29. 10	H29. 11	H29. 12	H30. 1	H30. 2	H30. 3
男性	2	2	2	2	2	1
女性	16	16	16	16	16	17
合計	18	18	18	18	18	18

2. 要介護度別入居者数

介護度	H29. 4	H29. 5	H29. 6	H29. 7	H29. 8	H29. 9
要支援2	1	1	1	1	1	1
要介護1	5	5	5	5	6	6
要介護2	3	3	3	3	3	3
要介護3	8	7	7	7	7	7
要介護4	1	2	2	2	1	1
要介護5	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.2	2.3	2.3	2.3	2.1	2.1
介護度	H29. 10	H29. 11	H29. 12	H30. 1	H30. 2	H30. 3
要支援2	1	1	1	1	0	0
要介護1	5	5	5	5	6	7
要介護2	4	4	3	3	3	3
要介護3	7	7	7	7	5	5
要介護4	1	1	2	2	4	3
要介護5	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	2.2
年間平均介護度			2. 2(要支援2は含まない)			

3. 月別平均年齢(終了)

月	H29. 4	H29. 5	H29. 6	H29. 7	H29. 8	H29. 9
男性	92.1	92.2	92.3	92.4	88.5	88.6
女性	84.7	84.8	84.8	84.9	85.1	85.1
合計	88.4	88.5	88.5	88.6	86.8	86.8
月	H29. 10	H29. 11	H29. 12	H30. 1	H30. 2	H30. 3
男性	88.7	88.8	88.9	89	89	91
女性	85.2	85.3	85.4	85.5	85.6	85.3
合計	86.9	87	87.1	87.2	87.3	88.1
平均年齢	男性	90.1	女性	85.1	全体	87.6

4. 入院者数(のべ人数)

月	H29. 4	H29. 5	H29. 6	H29. 7	H29. 8	H29. 9
男性	1	0	0	2	0	0
女性	0	0	1	1	0	1
合計	1	0	1	3	0	1
月	H29. 10	H29. 11	H29. 12	H30. 1	H30. 2	H30. 3
男性	0	0	1	1	0	0
女性	1	1	0	1	2	3
合計	1	1	1	2	2	3

5. 年間行事

平成29年4月

上旬　お花見	2日　いろは親水公園まつり	9日　音楽祭
12日　大正琴	18日　絵画教室	25日　昼食作り
27日　実演調理	30日　おやつ作り	運営推進会議

平成29年5月

5日　端午の節句	10日　大正琴	14日　母の日
15日　ウクレレ歌クラブ	16日　絵画教室	21日　ノルディックウォーキング
23日　昼食作り	26日　フルート／誕生会	27日　土手清掃（みかづき会）

平成29年6月

7日　おやつ作り	15日　七夕飾り作り	18日　父の日／誕生会
20日　絵画教室／夕食作り	19日　紙芝居	23日　フルート／外食会
25日　食事会	27日　おやつ作り	運営推進会議

平成29年7月

4日　ウクレレ	12日　大正琴	16日　おやつ作り
18日　絵画教室	21日　夕食作り	22、23日　敷島神社祭り
26日　オレンジカフェ／夕食作り	28日　店屋物	30日　夕涼み会

平成29年8月

1日　ウクレレ歌クラブ	9日　大正琴	18日　三味線
21日　おやつ作り	25日　フルート	29日　昼食作り／誕生会
運営推進会議		

平成29年9月

1日　ウクレレ歌クラブ	9日　大正琴	10日　敬老祝賀会
19日　絵画教室	22日　おやつ作り	24日　実演調理
25日　フルート／おやつ作り	26日　紙芝居	

平成29年10月

4日　大正琴／おやつ作り	6、19、30日　誕生会	12日　ウクレレ歌クラブ
17日　絵画教室	18日　ウクレレブルースハープ	22日　市内丸ごとクリーン作戦
23日　夕食作り	27日　紙芝居	運営推進会議

平成29年11月

1日　ウクレレ歌クラブ	8日　大正琴／誕生会	10日　夕食作り
12日　ブロン祭り	15日　誕生会	17日　おやつ作り
21日　絵画教室	24日　フルート	25日　店屋物

平成29年12月

1日　朗読	2日　夕食作り	4日　ウクレレ歌クラブ
13日　大正琴	19日　絵画教室	24日　クリスマス会
27日　もちつき大会	31日　手打ち蕎麦	運営推進会議

平成30年1月

1～3日　敷島神社初詣	1日　誕生会	3日　誕生会
14日　新年祝い会	17日　夕食作り	26日　店屋物

平成30年2月

10日　夕食作り／市場町内会文化展	15日　おやつ作り	19日　煮豆週間
26日　店屋物	運営推進会議	

平成30年3月

15日　昼食作り／誕生会	17日　誕生会	18日　おやつ作り
25日　昼食作り	28日　お花見会／オレンジカフェ	

※　随時　GH棟屋上にて、新河岸川土手の散歩に出掛け、気分転換を図る
※　オレンジカフェに参加し、地域交流を図る
※　入居者の誕生日に合わせて、誕生会を開催しお祝いをする。
※　その他外出先は、難波多城公園、朝霞市博物館、三芳町郷土資料館、村山快哉堂、秋が瀬公園、敷島神社、宝憧寺、近隣のお店（買い物）など。

グループホーム　活動風景

平成 29 年度

『お花見　～新河岸川土手にて～』

『母の日　～お花のプレゼント～』

『食事会　～食事の準備中～』

『たこ焼き作り　～フロアにて～』

『夕涼み会　～ご家族と一緒に～』

『七夕飾り作り　～丸会議室にて～』

『敬老祝賀会　～デイサービスフロアにて～』

『市場町内会文化展　～町内会館にて～』

平成29年度　生計困難者に対する相談支援事業報告

事業名称　彩の国あんしんセーフティネット事業

事業内容

- 制度の狭間の問題や生活困窮等の新たな福祉課題に対応するために、社会福祉法人が協働して、社会貢献活動としての相談支援事業を実施する。
- 各社会福祉施設は、生活困窮者からの相談を総合的に行い、利用可能な制度の紹介や支援機関への橋渡しを行うとともに、必要に応じて経済的援助を行い、生活困窮者の自立を支援することを目的とする。
- 担当相談員ＣＳＷは、相談者の所得や生活状況、生活上の課題を把握するため、原則として相談者を訪問し現状把握に努める。

彩の国あんしんセーフティネット事業活動報告

総括

制度では対応しきれない地域の生活困窮者支援を担うため、当法人に於いても相談支援事業を実施し２年が経ちます。支援件数は前年度より増えていますが、生活困窮者が増えたという訳ではなく、あんしんセーフティネット事業が認知されてきており、支援が必要とされる方への相談を受けることが出来たと考えています。今後も支援が必要とされる方へ適切な対応及び各支援機関への橋渡し的な役割を出来るようにしていきます。

研修及び会議参加

- 彩の国あんしんセーフティネット事業就労支援説明会
  平成29年4月12日　10時00分～12時00分
- 彩の国あんしんセーフティネット事業
  平成29年6月19日　13時30分～16時00分
- 彩の国あんしんセーフティネット事業第２ブロック会議
  平成29年7月12日　13時30分～16時15分
- 彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員専門研修
  平成30年1月22日　13時00分～16時00分
- 彩の国あんしんセーフティネット事業第２ブロック会議
  平成30年2月5日　13時00分～16時00分
- 社会貢献活動推進連絡会議
  平成30年2月23日　13時30分～16時00分

困窮者支援状況

支援内訳

支援対象者	5名	
支援回数	17回	
時間数	22時間20分	
利用者宅訪問	5回	
同行支援	9回	食糧・家賃・光熱費・通信費等
支援調整	13回	電話等連絡

利用者状況

対象者	主支援	備考	経過
S．K氏	通信手段の確保 通勤代の支援	40代・債務・滞納あり 就労開始済み	支援中 （経過見守り）
W．S氏	家賃支払い 食糧支援	70代・滞納・年金受給者 家計相談での滞納分支払	支援中 （経過見守り）
K．Y氏	光熱水費 食糧購入・食糧支援	70代・滞納・年金受給者 就労開始済み	支援終了 11/10付
Y．N氏	家賃支払い 通信手段の確保	20代・離婚後・滞納あり 支援後より就労開始済み	支援終了 11/ 4付
K．M氏	包括より相談のみ	/	支援終了12/13付

支援内容

- 利用者宅同行　　（複数名による同行訪問）
- フードバンク支援　（社会貢献支援員との調整及び利用者支給）
- 食料品・日用品支援（生活相談センター職員との同行支払）
- 家賃支払い　　（　　〃　　）
- 通信費支払　　（　　〃　　）
- 光熱費支払　　（　　〃　　）

その他

主に市の委託となる生活相談センターからの依頼が多くみられている。他からの相談は1件ありましたが、まだ認知度は足りない部分もあります。今後も相談依頼があれば、速やかに訪問・相談・支援を行えるようにしていきます。

平成２９年度　　居宅介護支援事業報告

【総括】

ケアプランの作成・給付管理について

当居宅介護支援事業所ブロン（以下「ブロン」という。）では、平成２９年度において、介護支援専門員を１名増員して、６名体制で居宅介護サービス計画及び介護予防サービス（以下「ケアプラン」という。）の作成・給付管理に当たりました。

年度の目標としては、１ヶ月１９５件、年間２，３４０件と定めましたが、実績としては目標を若干下回り、年間２，２８８件､月平均１９１件となりました。

年度を通しての介護報酬の収入は昨年度と比べ、約２００万円の減となりました。その要因として、第一に、ケアプランの総数としては昨年度より１０７件増えましたが、介護予防サービス計画の作成・給付管理数が増えた一方、要介護の居宅介護サービス計画の作成・給付管理数が減少となったこと、第二に、介護予防サービス計画の作成・給付管理における介護報酬額が要介護の居宅介護サービス計画の作成・給付管理における介護報酬よりも低いこと、第三に、新規の利用者件数が昨年と比べ１３件減ったこと、第四に、介護支援専門員の異動・退職による担当交代が４月と１月の２回あり、後任職員の育成が十分に出来なったことが挙げられます。

加えて、平成２９年度のケアプランの作成・給付管理の新規受付は６８件で、月平均５～６件という一方で、月に５～６件の終結もあり、また、新規で受け付けてもご利用者のサービス拒否等があり、実際には稼働しなかったケースもありました。さらに、年度を通しての介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、有料老人ホーム等に入所された方は１２件ありました。

ケアプランで心掛けていること

年度を通しての総訪問回数については２，３７５件で、毎月１回、情報収集とモニタリングを行い、必要に応じてケアプランの作成・給付管理の変更をしております。

年度を通しての担当者会議については、新規、認定更新時、認定変更時を含めて年間総数は２０３件で、ご利用者様、ご家族様、サービス事業所との情報と意見の交換の場を設定して、ケアプランの評価を行い、次回のケアプランの作成・給付管理に反映するように努めております。

年度にかかわらず、ブロンとしては、ご利用者及びご家族（以下「ご利用者等」という。）の生活上の課題解決のために２４時間連絡体制で丁寧・迅速・適切な対応を心掛けるとともに、自立支援の理念に沿ったケアプラン作成・給付管理に努め、信頼関係の構築を図り、ご利用者等が安心した生活を送れるように努めております。したがって、毎年度実施している、ご利用者等を対象にしたアンケート調査の結果では、「満足、まあ満足」という回答を８割を超えるご利用者等から頂き、大きな課題の事案は見受けられませんでした。

地域交流について

地域交流としては、志木市医療介護連携推進事業の一環である「ケアカフェしき」にも参加して、地域の医療関係者、介護事業所等との交流を深め、現状の課題検討や自由な意見交換をして、顔の見える関係作りから医療介護連携を図れるように努めております。

特定事業所加算Ⅱの算定事業所として

ブロンは、特定事業所加算Ⅱを取得している事業所として、法令、運営基準等や最新情報について小まめにチェックを行っております。また、必要な書類について毎月の月報作成の際に定期的にチェックをし、給付管理を適切に行えるように努めております。

研修や自己研鑽としては、毎年度実施しております介護支援専門員実務研修の現場実習の実習生の受け入れを行い、介護支援専門員の人材育成にも協力いたしましております。

今後について

今後の課題として、新任の介護支援専門員の育成に努め、ケアプラン作成・給付管理数を継続的に確保するとともに、運営基準減算という事態にならないよう、安定した運営に留意した業務の遂行に努めてまいります。

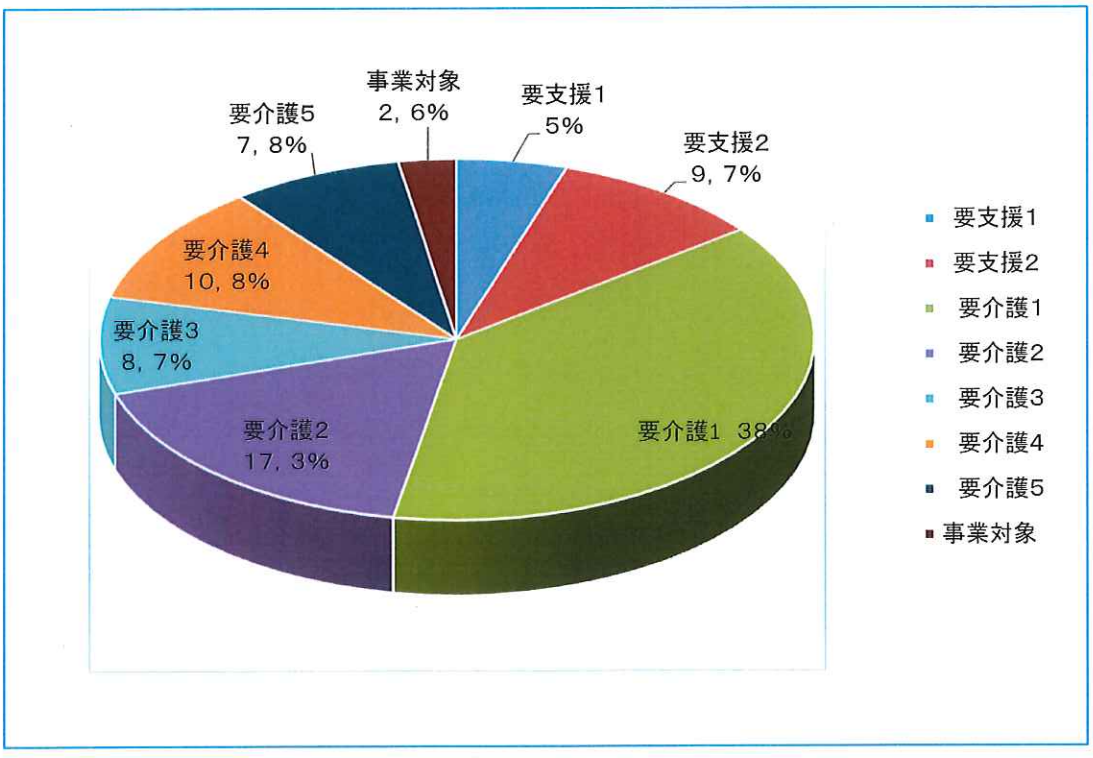
また、多職種連携によるサービス提供、医療との連携、地域の支え合いといった視点をもとに、ご利用者等のニーズに沿ったケアプランの作成・給付管理の充実を図り「愛と感謝と奉仕」の理念の遂行に努めてまいります。

居宅介護支援事業関係実績数の年度比較

	平成２８年度	平成２９年度
ケアプラン作成・給付管理実績件数	２，１８１件	２，２８８件
介護予防サービス計画作成・給付管理件数	１１６件	３９７件
相談、訪問件数	２，２７７件	２，３７５件
認定調査件数	※２１５件 （市内１１１件） （市外１０４件）	※２０３件 （市内８２件） （市外１２１件）
サービス担当者会議件数	１８８件	１９４件

要介護度別ケアプラン作成・給付管理数実績

平成３０年３月３１日現在



1)要介護度別ケアプラン作成・給付管理実績数

平成30年3月31日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	事業対象	月別合計
4月	14	20	68	32	17	24	19	0	194
5月	11	18	73	30	17	20	17	3	189
6月	11	17	67	32	17	21	15	5	185
7月	10	19	73	35	16	20	14	5	192
8月	10	18	73	31	17	21	13	5	188
9月	10	19	74	32	18	21	14	5	193
10月	8	20	71	32	16	17	13	5	182
11月	8	21	74	33	17	21	13	5	192
12月	7	22	76	32	15	18	15	5	190
1月	8	16	75	32	15	17	14	7	184
2月	9	16	74	39	17	21	15	7	198
3月	9	16	76	38	16	22	16	8	201
合計	115	222	877	398	200	247	179	60	2288

2)相談実績数

	新規	訪問
4月	4	202
5月	5	197
6月	6	187
7月	9	187
8月	6	191
9月	3	190
10月	3	184
11月	7	208
12月	2	191
1月	6	195
2月	7	200
3月	10	243
合計	68	2375

3)介護予防サービス計画の作成・給付管理数

	せせらぎ	あきがせ	柏の杜	館・幸町	ブロン	他市町村	合計
4月	3	—	—	2	28	1	34
5月	3	—	—	2	27	—	32
6月	3	—	—	3	26	1	33
7月	2	—	—	2	27	2	34
8月	2	—	—	3	26	2	33
9月	2	—	—	4	26	2	34
10月	0	—	1	3	27	2	34
11月	0	—	1	3	28	2	34
12月	0	—	1	3	28	2	34
1月	0	—	1	2	28	1	32
2月	0	—	2	2	27	1	32
3月	0	—	1	3	28	1	33
合計	15	0	7	33	326	17	399

4)認定調査数

	市内	市外
4月	7	8
5月	8	6
6月	8	11
7月	6	9
8月	5	13
9月	5	12
10月	3	11
11月	8	12
12月	7	11
1月	11	8
2月	7	8
3月	6	13
合計	82	121

5)サービス担当者会議数

	件数
4月	11
5月	14
6月	20
7月	9
8月	13
9月	14
10月	18
11月	15
12月	19
1月	12
2月	15
3月	19
合計	194

6)対応した申請手続きなど

・介護保険更新申請
・住宅改修
・住宅改良
・特定福祉用具購入
・移送サービス
・高額介護サービス費申請

平成29年度　地域包括支援センター事業報告

総括

平成２９年度は、 事業開始から８年目の年でした。

高齢化に伴い、相談件数も増加傾向にあり、相談内容も多様化してきています。又、多職種での対応が必要なケースも増えてきており、より専門的知識を求められるようになってきています。

平成２９年度は栄養改善、認知症対策、介護予防及び生活支援体制整備に重点をおき、「元気づくり事業」におきましては延べ100名の方にご参加いただきました。

又、地域住民の方や介護関係者の方々のご協力を頂き、本町圏域において４ヶ所の「いろは百歳体操」拠点を立ち上げることができました。

認知症カフェでは普及啓発活動も兼ねて、全６回の全てにおいてイベントを企画し、参加者を増やす取組みを行いました。延べ166名の方にご参加頂き、楽しい時間を過ごして頂く事ができました。

その他にも認知症サポーターを増やす目的として、当法人内のキャラバンメイトの協力を得て「認知症サポーター養成講座」を開催し、新たに257名の方が認知症サポーターに加わりました。

ブロンが担当する本町は市内で最も高齢者が多い地域でもあり、その人数は年々増加しています。中でも独居高齢者や高齢者のみの世帯の増加も目立ちます。

その様な状況の中で、高齢者が住み慣れた地域において、安心して日常生活を送ることができる様に今後も地域住民への「目配り・気配り・心配り」をしっかりと行い、より地域に根付いた地域包括支援センターを目指したいと思います。

１．主な業務及び事業

（１）介護予防ケアプラン作成件数(委託ケースも含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
プラン数	85	82	92	88	85	87	89	96	93	87	95	89	1068

（２）相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	228	285	306	407	308	274	245	284	357	259	237	224	3414

（３）元気づくり事業

①「自立支援教室」

テーマ「介護予防に重要なこと」

事業目的：①食の重要性を理解していただき、調理方法を学ぶ

②運動の重要性について理解を促し、自宅でできる運動を学ぶ

③口腔衛生について理解を促し、口腔ケアの方法を学ぶ

④腸の働きを学んでいただき、排泄の重要性についてを学ぶ

事業内容：全４回（１回６０分）※調理実習は９０分、前期（6 月）と後期（2 月）の年 2 回開催

・第 1 回テーマ：「元気をつくる食事のコツ」　講　師：樫村管理栄養士

・第 2 回テーマ：「老けない身体づくり」　講　師：小林介護予防運動指導員

・第 3 回テーマ：「からだの健康は歯と歯ぐきから」　講　師：宮堂歯科衛生士

・第 4 回テーマ：「快便・快腸で健康を保つ！」　講　師：橋本氏（ヤクルト）

定員数：80 名（10 名×4 回×2 コース）

参加者数：100 名（上期 53 名・下期 47 名）

②「いろは百歳体操」立上げ支援

事業目的：①地域住民の通いの場を増やす

②サポーター（人的資源）の掘り起こし

③住民主体での活動を支援する

事業内容：・チラシ等を作成して「いろは百歳体操」の普及及び啓発活動を行う

・サポーターとなり得る人材を発掘し、サポーター養成講座の受講を促す

・立上げ拠点を検討し、立上げに向けての交渉を行う

・体験会等を実施し、参加者を増やす取組みを行う

・体力測定やモニタリングの実施

・立上げ支援後は住民主体で活動できる様に支援する

立上げ実績：拠点数 4 ヶ所

①市場町内会館

②カフェシーズン

③フリースペース karin

④社会福祉法人ルストホフ志木（ケアハウスリヒト）

（4）認知症カフェ（オレンジカフェ）

事業目的：①認知症の方やその家族、地域住民、専門職等さまざまな方が自由に参加して交流を深めたり、情報交換を行うことにより認知症への理解を深めていただく
②楽しい時間をお過ごしいただき、介護者の方にも気分転換を図っていただく
③地域の方の通いの場（サロン）として、自由に参加していただく

事業内容：年6回開催
（5月）腸の働きについて（茶話会）
（7月）ピアノ演奏会（茶話会）
（9月）レク体操（茶話会）
（11月）交通安全普及啓発（埼玉県交通安全課来所）
（1月）新年会（カラオケ大会）
（3月）ピアノ演奏会（茶話会）

参加者数：延べ166名

（5）認知症徘徊模擬訓練

事業目的：①認知症についての知識を深めていただく。
②徘徊していると思われる方を見かけた際の声掛けなどの対応や、保護をした後の警察・市役所・包括などへの連絡方法について知っていただく。
③見守りＳＯＳステッカーの普及啓発を行う。

事業内容：①訓練開始前に認知症について理解を深めていただくために30分間の講義を行う。
②ルート上に設定した拠点で、徘徊高齢者役に実際に声をかけ、保護・通報までを行う。
③見守りＳＯＳステッカーを読み取り、実際に通報していただく。（模擬訓練）

参加者：38名

（6）訪問栄養指導

事業目的：①栄養についての正しい知識を身につけていただき、食生活を改善することにより健康状態を維持する。
②対象者の既往歴や経済状況に合わせた食事メニューを提案する。

事業内容：管理栄養士が栄養改善を希望する高齢者等の自宅を訪問し、既往歴や食事摂取状況を把握し、その対象者に適した食事メニューの提案や栄養指導を行う。
対象者の所得状況や調理能力にも配慮したメニューを提案する。

対象者：65歳以上の高齢者及びその家族

訪問者数：12名（延べ訪問回数32回）

（7）栄養教室

事業目的：自宅でできるバランスが良く、簡単なレシピを知っていただく
事業内容：管理栄養士が食の重要性について講義を行い、バランスがよく簡単なメニューを実際に作って食す
全7回開催（4月・5月・7月・8月・9月・10月・12月）
対象者：独居高齢者や高齢者世帯の方、食事作りに困っている方等
参加者：延べ103名

（8）認知症サポーター養成講座

対象者	受講人数
志木中学校2年生	140名
志木小学校4年生	117名

（9）出張出前講座

対象者	講座内容	回数	参加者数（延べ）
志木ファイブハイツ住民	第1回テーマ「自宅でできるツボ療法」 第2回テーマ「マッサージによる健康法」	2回	41名
フリースペースkarin	正しい栄養の知識等	4回	50名

2．各専門部会

部会名	開催回数
所長会議	3回
看護師部会	5回
社会福祉士部会	2回
主任ケアマネ部会	8回

3．　主な会議開催及び参加

会　議　名	内　　容	回数
志木市高齢者あんしん相談センター会議	・市からの連絡事項・各包括の実績報告・各部会からの報告等	2回
生活支援コーディネーター会議	・第1層協議内容・第2層協議体の情報共有等	5回

志木市地域包括支援センター運営協議会	・平成 28 年度事業報告・平成 29 年度事業計画等	2 回
志木市在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議	・在宅医療、介護連携について・初期集中支援チーム事業報告等	3 回
平成 29 年度本町地区民生委員会議	・職員紹介・28 年度事業報告・29 年度事業予定等	1 回
生活支援体制整備事業第 2 層協議体	・本町地区の課題等についての意見交換 ・本町地区の活動場所やサロン活動について ・閉じこもりの方への支援について等	3 回
グループホームブロン運営推進会議	・活動報告及び今後の予定等について等	6 回
志木市自立支援型地域ケア会議	・自立に資するケアプラン作成支援	5 回
認知症対応型通所介護事業所ブロン運営推進会議	・事業方針、活動報告、困難事例について ・利用状況、活動内容、今後の予定等	2 回
市内地域密着型通所介護事業所運営推進会議	・運営状況の報告 ・事故報告、ヒヤリハット報告等	1 回
地域ケアエリア会議	・高齢者世帯（徘徊の多い）への支援体制について、情報共有 ・高齢者世帯（金銭管理が難しい）の情報共有と今後の関わり等について	2 回
介護支援専門員連絡会	・精神疾患のある本人、家族への対応について ・講義「在宅での看取りについて」	2 回
※その他の会議２８回		

4．　外部研修参加

研　修　名	内　　容
高齢者虐待対応専門員研修及び対応管理者等研修	・養介護施設従事者による虐待とその対応等 ・高齢者虐待防止についてとその対応等
地域包括支援センター職員入門研修	・地域包括ケアシステム構築の取り組みと包括業務について ・介護予防ケアマネジメントについて
市町村職員及び生活支援コーディネーター合同研修会	・市町村の役割　　・計画実施におけるスケジュール管理 ・協議体の役割と進め方
交通安全アドバイス制度合同講習会	・高齢者事故の特徴と安全アドバイス ・振り込め詐欺防止対策等
生活支援体制整備に係る現場視察研修	・幸手市、草加市、川口市を視察（活動内容見学及び事業説明）等

介護予防活動普及展開事業	・基礎研修会 ・司会者養成
第2層協議体立上げに関わる 合同勉強会	・第2層協議体立上げの取り組みや課題などの情報交換等
キャラバンメイト養成研修	・認知症サポーター養成講座の講師養成研修
歯と口腔ケア研修会	・介護職員のための口腔ケア、口腔ケアのポイント等
栄養研修会	・講演「健やかな高齢者社会を目指して今できる事」等
平成29年度介護予防事業研修	・大東市における総合事業と住民主体の取り組み
介護予防活動普及展開事業 フォローアップ研修	・地域ケア個別ケア会議について等
平成29年度地域福祉管理者研修	・市町村における包括的相談支援体制の構築 ・地域共生社会の実現に向けて　・グループワーク
平成29年度埼玉県生活支援 コーディネーター連絡会議	・先駆的な取組みを学ぶ　ネットワーク構築　情報交換等
包括における介護支援のための セミナー	・地域包括ケアシステムの構築における介護者支援の現状と課題
埼玉県認知症連絡会	・県内の認知症政策の実施状況等について　・県警と包括との連携 ・モデル事業報告
第2回市町村担当職員及び生活支援 コーディネーター合同研修	・モデル事業の報告 ・GW（他市との協議、市町村毎の協議）
平成29年度虐待対応専門員 フォローアップ研修	・講義「養護者による高齢者虐待の事実認定について」等
相談支援従事者スキルアップ研修	・薬物使用者への支援の流れと連携の在り方
※その他の研修17回	